掲載・更新年月日：　2026年6月26日

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」/「プロダクトガバナンスに関する補充原則」との対応関係表

金融事業者の名称	新潟信用金庫
■取組方針掲載ページのURL	https://www.niigata-shinkin.co.jp/info/houshin/fiduciary/
■取組状況掲載ページのURL	https://www.niigata-shinkin.co.jp/info/houshin/fiduciary/img/okyakusamahonni202603.pdf

原則		原則	実施・不実施	取組方針の該当箇所	取組状況の該当箇所
原則2		【顧客の最善の利益の追求】 金融事業者は、高度の専門性と職業倫理を保持し、顧客に対して誠実・公正に業務を行い、顧客の最善の利益を図るべきである。金融事業者は、こうした業務運営が企業文化として定着するよう努めるべきである。	実施	基本方針 2. お客様の最善の利益の追求	取組状況 2. お客様の最善の利益の追求 アクションプランの取組状況
	注	金融事業者は、顧客との取引に際し、顧客本位の良質なサービスを提供し、顧客の最善の利益を図ることにより、自らの安定した顧客基盤と収益の確保につなげていくことを目指すべきである。	実施	基本方針 2. お客様の最善の利益の追求 アクションプラン① ② ③ ④	取組状況 2. お客様の最善の利益の追求 アクションプランの取組状況 ① ② ③ ④
原則3		【利益相反の適切な管理】 金融事業者は、取引における顧客との利益相反の可能性について正確に把握し、利益相反の可能性がある場合には、当該利益相反を適切に管理すべきである。金融事業者は、そのための具体的な対応方針をあらかじめ策定すべきである。	実施	基本方針 3. 利益相反の適切な管理	取組状況 3. 利益相反の適切な管理 アクションプランの取組状況
	注	金融事業者は、利益相反の可能性を判断するに当たって、例えば、以下の事情が取引又は業務に及ぼす影響についても考慮すべきである。 ・金融商品の販売に携わる金融事業者が、金融商品の顧客への販売・推奨等に伴って、 当該商品の提供会社から、委託手数料等の支払を受ける場合 ・金融商品の販売に携わる金融事業者が、同一グループに属する別の会社から提供を受けた 商品を販売・推奨等する場合 ・同一主体又はグループ内に法人営業部門と運用部門を有しており、当該運用部門が、資産の 運用先に法人営業部門が取り扱う関連等を有する企業を選ぶ場合	実施	基本方針 3. 利益相反の適切な管理 アクションプラン① ② ③	取組状況 3. 利益相反の適切な管理 アクションプランの取組状況 ① ② ③
原則4		【手数料等の明確化】 金融事業者は、名目を問わず、顧客が負担する手数料その他の費用の詳細を、当該手数料等がどのような サービスの対価に関するものかを含め、顧客が理解できるよう情報提供すべきである。	実施	基本方針 4. 手数料等の明確化 アクションプラン① ② および ＊	取組状況 4. 手数料等の明確化 アクションプランの取組状況 ① ② および ＊
原則5		【重要な情報の分かりやすい提供】 金融事業者は、顧客との情報の非対称性があることを踏まえ、上記原則4に示された事項のほか、金融商品・サービスの販売・推奨等に係る重要な情報を顧客が理解できるよう分かりやすく提供すべきである。	実施	基本方針 5. 重要な情報のわかりやすい提供	取組状況 5. 重要な情報のわかりやすい提供 アクションプランの取組状況
	注1	重要な情報には以下の内容が含まれるべきである。 ・顧客に対して販売・推奨等を行う金融商品・サービスの基本的な利益（リターン）、 損失その他のリスク、取引条件 ・顧客に対して販売・推奨等を行う金融商品の組成に携わる金融事業者が販売対象として 想定する顧客属性 ・顧客に対して販売・推奨等を行う金融商品・サービスの選定理由（顧客のニーズ及び志向を 踏まえたものであると判断する理由を含む） ・顧客に販売・推奨等を行う金融商品・サービスについて、顧客との利益相反の可能性がある 場合には、その具体的内容（第三者から受け取る手数料等を含む）及びこれが取引又は 業務に及ぼす影響	実施	基本方針 5. 重要な情報のわかりやすい提供 アクションプラン①	取組状況 5. 重要な情報のわかりやすい提供 アクションプランの取組状況 ①
	注2	金融事業者は、複数の金融商品・サービスをパッケージとして販売・推奨等する場合には、個別に購入することが可能であるか否かを顧客に示すとともに、パッケージ化する場合としない場合と顧客が比較することが可能となるよう、それぞれの重要な情報について提供すべきである（注1～（注5）は手数料等の情報を提供する場合においても同じ）。	実施	基本方針 5. 重要な情報のわかりやすい提供 アクションプラン②	取組状況 5. 重要な情報のわかりやすい提供 アクションプランの取組状況 ②
	注3	金融事業者は、顧客の取引経験や金融知識を考慮の上、明確、平易であって、誤解を招くことのない誠実な内容の情報提供を行うべきである。	実施	基本方針 5. 重要な情報のわかりやすい提供 アクションプラン ③ ④	取組状況 5. 重要な情報のわかりやすい提供 アクションプランの取組状況 ③ ④
	注4	金融事業者は、顧客に対して販売・推奨等を行う金融商品・サービスの複雑さに見合った情報提供を、分かりやすく行うべきである。単純でリスクの低い商品の販売・推奨等を行う場合には簡潔な情報提供とすべき、複雑又はリスクの高い商品の販売・推奨等を行う場合には、顧客において同種の商品の内容と比較することが容易となるように配慮した資料を用いつつ、リスクとリターンの関係など基本的な構造を含め、より分かりやすく丁寧な情報提供がなされるよう工夫すべきである。	実施	基本方針 5. 重要な情報のわかりやすい提供 アクションプラン③ ④	取組状況 5. 重要な情報のわかりやすい提供 アクションプランの取組状況 ③ ④
	注5	金融事業者は、顧客に対して情報を提供する際には、情報を重要性に応じて区別し、より重要な情報については特に強調するなどして顧客の注意を促すべきである。	実施	基本方針 5. 重要な情報のわかりやすい提供 アクションプラン⑤	取組状況 5. 重要な情報のわかりやすい提供 アクションプランの取組状況 ⑤
原則6		【顧客にふさわしいサービスの提供】 金融事業者は、顧客の資産状況、取引経験、知識及び取引目的・ニーズを把握し、当該顧客にふさわしい金融商品・サービスの組成、販売・推奨等を行うべきである。	実施	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン① ② ③ ④	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況
	注1	金融事業者は、金融商品・サービスの販売・推奨等に関し、以下の点に留意すべきである。 ・顧客の意向を確認した上で、まず、顧客のライフプラン等を踏まえた目標資産額や安全資産と 投資性資産の適切な割合を検討し、それに基づき、具体的な金融商品・サービスの提案を 行うこと ・具体的な金融商品・サービスの提案は、自らが取り扱う金融商品・サービスについて、各業法の枠を超えて横断的に、類似商品・サービスや代替商品・サービスの内容（手数料を含む）と 比較しながら行うこと ・金融商品・サービスの販売後において、顧客の意向に基づき、長期的な視点にも配慮した 適切なフォローアップを行うこと	実施	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン① ② ③ ④	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ① ② ③ ④
	注2	金融事業者は、複数の金融商品・サービスをパッケージとして販売・推奨等する場合には、当該パッケージ全体が当該顧客にふさわしいかについて留意すべきである。	実施	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン②	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ②
	注3	金融商品の組成に携わる金融事業者は、商品の組成に当たり、商品の特性等を踏まえて、販売対象として想定する顧客属性を特定・公表するとともに、商品の販売に携わる金融事業者においては、それを十分に理解したうえで、自らの責任の下、顧客の適合性を判断し、金融商品の販売を行うべきである。	実施	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン⑧および ＊	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ⑧および ＊
	注4	金融事業者は、特に、複雑又はリスクの高い金融商品の販売・推奨等を行う場合や、金融取引経験を積む中でリスク特性の異なるグループに対して商品の販売・推奨等を行う場合には、商品や顧客の属性に応じ、当該商品の販売・推奨等が適当かより慎重に審査すべきである。	実施	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン⑤	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ⑤
	注5	金融事業者は、従業員がその取り扱う金融商品の仕組み等に係る理解を深めるよう努めるとともに、顧客に対して、その属性に応じ、金融取引に関する基本的な知識を得られるための情報提供を積極的に行うべきである。	実施	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン⑥	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ⑥
	注6	金融商品の販売に携わる金融事業者は、商品の複雑さやリスク等の金融商品の特性等に応じて、販売後も顧客の資産の状況や取引経験、知識及び取引目的・ニーズ等を把握するため、金融商品を実際に購入した顧客属性に関する情報や、金融商品に係る顧客の反応や販売状況に関する情報を提供するなど、金融商品の組成に携わる金融事業者との連携を図るべきである。	実施	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン⑦	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ⑦
	注7	金融商品の販売に携わる金融事業者は、商品の複雑さやリスク等の金融商品の特性等に応じて、プロダクトガバナンスの実効性を確保するために金融商品の組成に携わる金融事業者においてのような取組みが行われているかの把握に努め、必要に応じて、金融商品の組成に携わる金融事業者や商品の選定等に活用すべきである。	実施	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン⑧	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ⑧
原則7		【従業員に対する適切な動機づけの枠組み等】 金融事業者は、顧客の最善の利益を追求するための行動、顧客の公正な取扱い、利益相反の適切な管理等を促進するように設計された報酬・業績評価体系、従業員研修その他の適切な動機づけの枠組みや適切なガバナンス体制を整備すべきである。	実施	基本方針 7. 職員に対する適切な動機づけの枠組み等	取組状況 7. 職員に対する適切な動機づけの枠組み等 アクションプランの取組状況
	注	金融事業者は、各原則にかかげられている主旨を良むに関して実施する内容及び実施しないセわりに講じる代替策の内容について、これらに携わる従業員に周知するとともに、当該従業員の業務と支援・検証するための体制を整備すべきである。	実施	基本方針 7. 職員に対する適切な動機づけの枠組み等 アクションプラン① ② ③ ④ ⑤	取組状況 7. 職員に対する適切な動機づけの枠組み等 アクションプランの取組状況 ① ② ③ ④ ⑤
補充原則1		【基本理念】 金融商品の組成に携わる金融事業者は、金融商品やサービスの提供を通じて、顧客に付加価値をもたらすと同時に自身の経営を持続可能なものとするために、金融商品の組成に携わる金融事業者の経営者として十分な資質を有する者のリーダーシップの下、顧客により良い金融商品を提供するための理念を明らかにし、その理念に沿った ガバナンスの構築と実践を行うべきである。	非該当	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン＊	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ＊
補充原則2		【体制整備】 金融商品の組成に携わる金融事業者は、顧客により良い金融商品を提供するための理念を踏まえ、金融商品のライフサイクル全体のプロダクト ガバナンスについて実効性を確保するための体制を整備すべきである。 そのうえで、金融商品の組成に携わる金融事業者は、金融商品の組成・提供・管理の各プロセスにおける品質管理を適切に行うとともに、これらの実効性を確保するための体制を整備すべきである。	非該当	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン＊	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ＊
	注1	金融商品の組成に携わる金融事業者は、金融商品の組成から供用に至る金融商品のライフサイクル全体を通じたプロダクト ガバナンスの実効性や管理・提供・販売の各プロセスにおける品質管理等の実効性を確保するために、管理部門等による検証の枠組みを整備すべきである。その事業規模や提供する金融商品の特性等に応じて、必要な場合には、社内取締役や外部有識者のほか、ファンドの評価等を行う第三者機関等からの意見を取り入れる仕組みも検討すべきである。	非該当	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン＊	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ＊
	注2	金融商品の組成に携わる金融事業者は、プロダクト ガバナンスの実効性に関する検証等を踏まえ、適時にプロダクト ガバナンスの確保に関する体制を見直すなどPDCA サイクルを確立すべきである。	非該当	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン＊	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ＊
補充原則3		【金融商品の組成時の対応】 金融商品の組成に携わる金融事業者は、顧客の真のニーズを想定したとて、組成する金融商品がそのニーズに最も合致するものであるか を勘案し、商品の持続可能性や金融商品としての合理性等を検証すべきである。 また、商品の複雑さやリスク等の金融商品の特性等に応じて、顧客の最善の利益を実現する観点から、販売対象として適切な想定顧客属性を特定し、金融商品の販売に携わる金融事業者において十分な理解が浸透するよう情報連携すべきである。	非該当	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン＊	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ＊
	注1	金融商品の組成に携わる金融事業者は、組成する金融商品が中長期的に持続可能な商品であるかを検証するとともに、恣意性が生じない適切な検証期間の下でリスク・リターンコストの合理性を検証すべきである。	非該当	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン＊	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ＊
	注2	金融商品の組成に携わる金融事業者は、想定顧客属性を特定するに当たっては、商品の複雑さやリスク等の金融商品の特性等に応じて、顧客の資産状況、取引経験、知識及び取引目的・ニーズ等を基本として具体的に定められるべきであり、必要に応じて想定される販売方法にも留意すべきである。その際、商品を購入すべきでない層（例えば、元本毀損のおそれのある商品について、元本確保を目的としている顧客等）も特定すべきである。また、複雑な金融商品や運用・分配手法等が特殊な金融商品については、どのような顧客ニーズに合致するよう組成しているのか、また、それが当該金融商品に適切に反映されているか検証を行い、より詳細な想定顧客属性を慎重に特定すべきである。	非該当	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン＊	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ＊
	注3	金融商品の組成に携わる金融事業者は、設定全体として最適な金融商品を顧客に提供するため、顧客のニーズの把握や想定顧客属性の特定に当たり、商品の複雑さやリスク等の金融商品の特性等に応じて、金融商品の販売に携わる金融事業者との情報連携や必要に応じて実態把握のための調査等に取り組むべきである。また、金融商品組成後の検証・見直しの局面においても組成から販売、金融商品の販売に携わる金融事業者との間で適時ずつ情報連携すべきである。	非該当	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン＊	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ＊
補充原則4		【金融商品の組成後の対応】 金融商品の組成に携わる金融事業者は、金融商品の組成時に想定していた商品性が確保されているかを継続的に検証し、その結果を金融商品の改善や見直しにつなげるとともに、商品組成・提供・管理のプロセスを含めたプロダクト ガバナンスの体制全体の見直しへと、必要に応じて活用すべきである。 また、製販全体として顧客の最善の利益を実現するため、金融商品の販売に携わる金融事業者との情報連携等により、販売対象として想定する顧客属性と実際に購入した顧客属性が合致しているか等を検証し、必要に応じて運用・商品提供の改善や、その後の金融商品の組成の改善に活かしていくべきである。	非該当	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン＊	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ＊
	注1	金融商品の組成に携わる金融事業者は、商品性の検証に当たっては、恣意性が生じない適切な検証期間の下でリスク・リターン・コストのバランスが適切かどうかを継続的に検証すべきである。当該金融商品より提供しようとしている合付加価値の提供が達成できていない場合には、金融商品の改善、他の金融商品との併合、組上償還等の検討を行うとともに、その後の商品組成・提供・管理のプロセスを含めたプロダクト ガバナンス体制の見直しにも、必要に応じて活用すべきである。	非該当	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン＊	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ＊
	注2	金融商品の組成に携わる金融事業者は、商品の複雑さやリスク等の金融商品の特性等に応じて、商品組成後の検証に必要な情報の提供を金融商品の販売に携わる金融事業者から受けるべきである。情報連携すべき内容は、より良い金融商品を顧客に提供するために活用する観点から実態的なものであるべきであり、実際に購入した顧客属性に係る情報のほか、例えば顧客からの苦情や販売状況等も考えられる。金融商品の販売に携わる金融事業者から情報提供を受けられない場合には、必要に応じて金融商品の販売方法の見直しも検討すべきである。また、金融商品の販売に携わる金融事業者から得られた情報を踏まえた検証結果については、必要に応じて金融商品の販売に携わる金融事業者に還元すべきである。	非該当	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン＊	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ＊
	注3	金融商品の組成に携わる金融事業者は、運用の外部委託を行う場合、外部委託先における運用についても検証の対象とし、その結果を踏まえて、必要に応じて金融商品の改善や見直しを行うべきである。金融商品の組成に携わる金融事業者と金融商品の販売に携わる金融事業者の間で適時ずつ情報については、必要に応じて外部委託先にも適用すべきである。	非該当	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン＊	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ＊
補充原則5		【顧客に対するわかりやすい情報提供】 金融商品の組成に携わる金融事業者は、顧客がより良い金融商品を選択できるよう、顧客に対し、運用体制やプロダクト ガバナンス体制等について分かりやすい情報提供を行うべきである。	非該当	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン＊	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ＊
	注1	金融商品の組成に携わる金融事業者は、顧客に対し、自ら又は必要に応じて金融商品の販売に携わる金融事業者を通じて、その運用体制について商 その金融商品の商品性に応じた情報提供を行うべきである。例えば、運用を行う者の判断が重要となる金融商品については、当該金融事業者のビジネスモデルに応じて、運用責任者や運用の責任を実質的に負う者について、氏名の同意の下、氏名、業務実績、投資哲学等を情報提供し、又は運用チームの構成や業務実績等を情報提供するべきである。	非該当	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン＊	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ＊
	注2	金融商品の組成に携わる金融事業者は、金融商品の商品性に関する情報についても、金融商品の販売に携わる金融事業者と連携して、分かりやすい情報提供を行うべきである。	非該当	基本方針 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプラン＊	取組状況 6. お客さまにふさわしいサービスの提供 アクションプランの取組状況 ＊

【照会先】

部署	営業統括部 営業統括課
連絡先	電話番号　025-222-3167 メールアドレス　nseisui@niigata-shinkin.co.jp

お客さま本位の業務運営基本方針
アクションプランの取組状況

2026年3月

好きです、この街。
新潟しんきん

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針1. お客さま本位の業務運営に関する基本方針の策定・公表等【金融庁原則1に対応】

■ 新潟信用金庫は、当金庫の基本方針、指針に基づいて、資産形成・資産運用における「お客さま本位の業務運営」を実践するため基本方針を制定いたしました。

当金庫はこれを遵守し、行動することで、質の高い金融サービスをご提供いたします。

この基本方針のもと、真にお客さまに役立つ商品や情報を提供し、取組み状況や成果を定期的に見直すことで、「お客さま本位の業務運営」を充実させてまいります。

新潟信用金庫は、2017年9月に公表しました「お客さま本位の業務運営基本方針」について、真にお客さまに役立つ業務運営の取組みをさらに一歩進めるために、見直しを2025年3月末基準で実施しております。

本方針は金融庁の「顧客本位の業務運営に関する原則」の7つの原則を基に作成しております。

アクションプランの取組状況に関しては、事業年度ごとに公表しております。

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針2. お客さまの最善の利益の追求(1) 【金融庁原則2に対応】

■ 当金庫は、金融機関としての高い専門性と職業倫理をもって、お客さまの最善の利益を図るべく、適切な金融商品・サービスをお客さまにご理解いただける形でご提案するよう努めます。

新潟しんきんの投資信託　　重要情報シート

《アクションプラン①》

お客さまの金融知識・投資経験・財産の状況やご意向をしっかりとお聞きしたうえで、誠実・公正な勧誘を心がけ、的確なアドバイスができるように研修等を通じて、職員の知識向上に努めます。

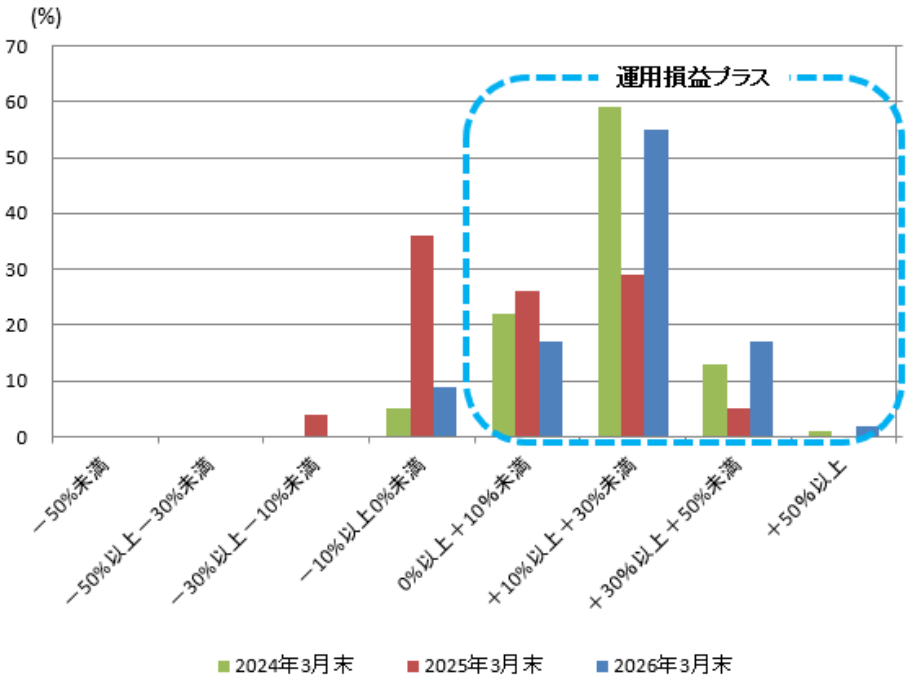
《取 組 状 況 ①》

お客さまの最善の利益の実現状況を検証するため、「運用損益別顧客比率」、「投資信託の預かり資産残高上位20銘柄の2026年3月時点でのコスト・リターン/リスク・リターン」を公表しています(P.26資料編参照)。投資信託を保有されているお客さまの運用損益は、新NISA制度の定着による安定的な資金流入を土台に米国AI関連企業の業績拡大と日本企業の資本効率改善による日米株高等により、運用益がプラスとなったお客さまが増加しました。またお客さまに誠実・公正な勧誘を心がけ、的確なアドバイスができるように全営業店の若手預かり資産担当者を中心に研修・指導を行うことに重点を置き、個別臨店を含め合計30回の活動実態の把握と改善提案を実施いたしました。

(顧客の運用損益プラス状況)

	投信顧客数	損益プラス数	プラス率
2024年3月末	1,113	1,046	94.0%
2025年3月末	1,327	793	59.8%
2026年3月末	1,300	1,163	89.5%

(顧客の運用損益プラス状況グラフ)



Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針2. お客さまの最善の利益の追求（2） 【金融庁原則2に対応】

《アクションプラン②》

お客さまのライフステージに配慮し、「中長期的な資産形成に関するお考え」、「受け入れることができるリスクの種類や度合い」などを確認し、お客さまにふさわしい金融商品・サービスをご提案いたします。

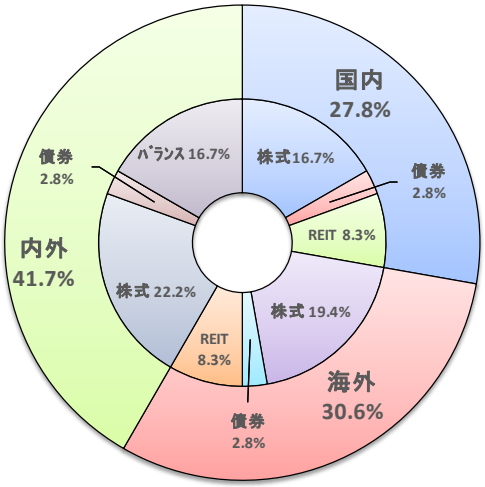
《取 組 状 況 ②》

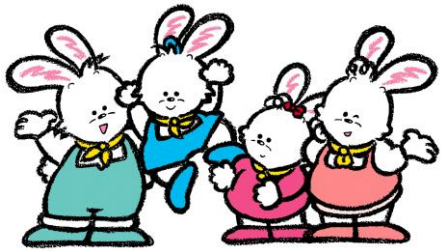
分散投資・長期投資・積立投資の有効性および分配金の有無等、お客さまと「Face to Face」による丁寧な説明やニーズの把握に努め、ライフステージに配慮した最善の提案を実現しております。2024年1月からの新NISA制度開始に合わせて投資信託商品ラインナップの見直しを行い、お客さまのニーズに応えられる幅広い商品ラインナップ（36ファンド）といたしました。また全ての渉外職員および各店窓口に1台タブレット端末を導入しており、ファンド情報、アドバイスツール、マーケット情報等お客さまにふさわしい金融商品・サービスのご提案ができる体制作りを行っております。

（投資信託ラインナップ）

投資対象資産分類		販売商品数	構成比	NISA制度対応		対象外
				成長投資枠	つみたて投資枠	
国内		10	27.8%	7	2	1
国内	株式	6	16.7%	4	2	0
国内	債券	1	2.8%	1	0	0
国内	REIT	3	8.3%	2	0	1
海外		11	30.6%	5	4	2
海外	株式	7	19.4%	2	4	1
海外	債券	1	2.8%	1	0	0
海外	REIT	3	8.3%	2	0	1
内外		15	41.7%	12	2	1
内外	株式	8	22.2%	7	1	0
内外	債券	1	2.8%	1	0	0
内外	REIT	0	0.0%	0	0	0
内外	複合（ﾊﾞﾗﾝｽ）	6	16.7%	4	1	1
合計		36	100.0%	24	8	4
合計	うちﾉｰﾛｰﾄﾞ	9	25.0%	1	8	0

※当金庫の募集中止ファンドは含みません。





Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針2. お客さまの最善の利益の追求（3） 【金融庁原則2に対応】

《アクションプラン③》

お客さまの安定的な資産形成を図ることを最優先に、分散投資・長期投資・積立投資をお勧めし、中長期的な資産形成をサポートいたします。

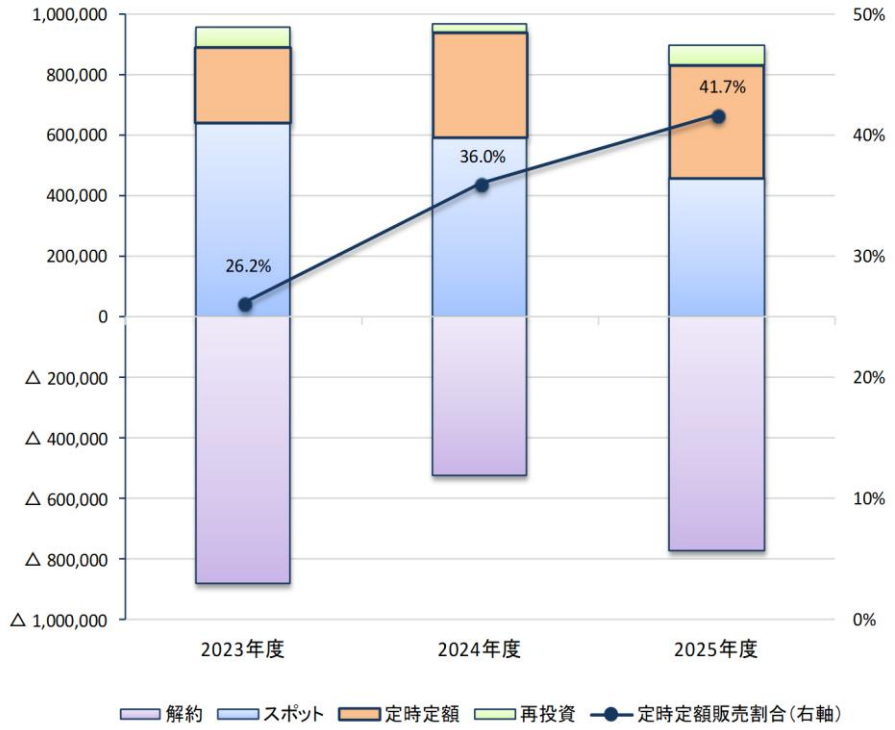
《取 組 状 況 ③》

分散・長期・積立の観点から、積立投資信託による資産形成についてお客さまに積極的にご案内させていただいた結果、積立型投資信託の販売は増加傾向です。一方で2025年度は投資の多様化により、スポット販売額は134百万円減少しました。その結果、投資信託販売額に占める積立型投資信託の販売割合は前年度比5.7ポイント増加の41.7%となりました。またホームページ内の「新潟しんきんマネープラン（自分のスタイルに合った資産運用を見つけよう）」において、積立投資を行った場合の運用成果を一括投資と比較しながら確認できる積立シミュレーション機能を設け、中長期的な資産形成をサポートしております。

（投資信託の販売額および解約額の実績）

	2023年度	2024年度	2025年度
スポット	639,797	592,569	458,450
定時定額	251,077	349,213	374,996
再投資	68,612	27,964	65,404
解約	△ 880,704	△ 524,737	△ 769,690
平均保有年数	1.9年	3.8年	3.1年

（投資信託の販売額および解約額の推移）



Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針2. お客さまの最善の利益の追求（4）【金融庁原則2に対応】

《アクションプラン④》

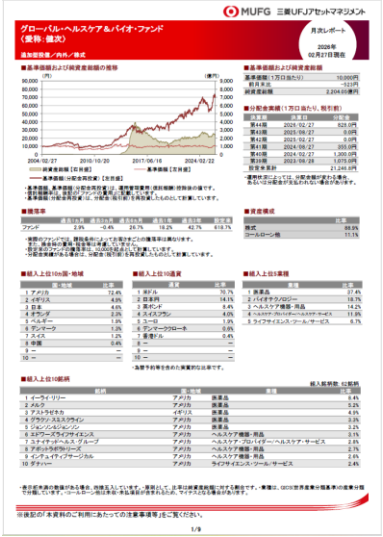
金融商品の販売にあっては、定期的にアフターフォローを実施し、保有資産の状況確認や情報提供を行い、お客さまの最善の利益の追求に努めます。

《取 組 状 況 ④》

投資信託保有のお客さまへの定期的アフターフォローとして、トータルリターンマイナス20%以上のファンドを保有のお客さまに（2025年6月末時点での対象者を9月末までに 48件、2025年12月末時点での対象者を3月末までに24件）2回実施し、保有投資信託の運用収支額（トータルリターン）、運用報告書・月次レポートを用いて基準価格や分配金の推移、マーケット動向等の状況報告をいたしました。
同じくに75歳以上で購入金額50万円以上のお客さまに（2025年6月末時点での対象者を9月末までに108件、2025年12月末時点での対象者を3月末までに105件）2回実施し、保有投資信託の運用収支額（トータルリターン）、運用報告書・月次レポートを用いて基準価格や分配金の推移、マーケット動向等の状況報告をいたしました。



【運用会社の月次レポート】







Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針3. 利益相反の適切な管理(1) 【金融庁原則3に対応】

■ 当金庫は「利益相反管理方針」を策定・公表し、取引にあたり、お客さまの利益が不当に損なわれることのないように適切に管理してまいります。

利益相反管理方針

《アクションプラン①》

お客さまの要望やニーズを踏まえた商品ラインナップを揃え、特定の投信会社や保険会社に偏った商品の提供はいたしません。当金庫と特別に親しい関係にある投信会社・保険会社はございません。

《取 組 状 況 ①》

お客さまの要望やニーズを踏まえた商品ラインナップを揃えるため、随時商品ラインナップの見直しを実施しておりますが、当金庫と資本関係、代表者の兼務等特別に親しい関係にある投信会社・保険会社はございません。

【投信会社のファンド数・保険会社の商品数の取扱状況】

(投信会社)

運 用 会 社	ファンド数
アセットマネジメントOne株式会社	12
しんきんアセットマネジメント投信株式会社	11
三菱UFJアセットマネジメント株式会社	4
三井住友DSアセットマネジメント株式会社	3
野村アセットマネジメント株式会社	3
アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社	2
大和アセットマネジメント株式会社	1
(合 計)	36

※当金庫の募集中止ファンドは含みません。

(生命保険会社)

引受保険会社	商品数
アフラック生命保険株式会社	4
フコクしんらい生命保険株式会社	3
SOMPOひまわり生命保険株式会社	2
住友生命保険相互会社	1
メディケア生命保険株式会社	1
東京海上日動あんしん生命株式会社	1
(合 計)	12

(損害保険会社)

引受保険会社	商品数
共栄火災海上保険株式会社	3
損害保険ジャパン株式会社	2
三井住友海上火災保険株式会社	1
AIG損害保険株式会社	1
東京海上日動火災保険株式会社	1
(合 計)	8

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針3. 利益相反の適切な管理（2）【金融庁原則3に対応】

《アクションプラン②》

販売する投資信託・保険商品を選定する際には、一部の投信会社・保険会社に偏ることなく、お客さまの資産形成のお役に立てる商品選定を行います。

《取 組 状 況 ②》

投資信託商品選定については、2024年1月からの新NISA制度開始に合わせて投資信託商品ラインナップの見直しを行い、30ファンドに13ファンドを追加、7ファンドを募集中止として合計36ファンドにいたしました。なお、信用金庫業界関連の運用会社である「しんきんアセットマネジメント投信」の提供銘柄は11ファンドとし、特定の運用会社に偏らず、お客さまニーズにお応えするために、適切公平にファンドを選定しております。
保険商品については、2024年度に新たに3社の保険会社（住友生命、メディケア生命、東京海上日動あんしん生命）の商品を導入しました。商品選定の際は、一部の保険会社に偏ることが無いように、類似商品について2社以上から候補を挙げ、十分に検討のうえ選定し、お客さまの幅広い要望やニーズに対応できる商品ラインナップとしております。



【新潟信用金庫　投資信託　ラインナップ表】

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針3. 利益相反の適切な管理（3）【金融庁原則3に対応】

《アクションプラン③》

金融商品の提供会社から手数料等の支払いを受ける場合、お客さまとの直接的な利益相反に該当しないケースについても、これら手数料の多寡によってお客さまの利益が損なわれないように適切に管理してまいります。

《取 組 状 況 ③》

投資信託や保険商品の販売において、金融商品の提供会社から当金庫が受領する手数料等について、商品選定の際に利益相反の観点で適切なチェックを行っております。また、金融商品のご提案にあたっては販売手数料の多寡に関わらず、お客さまのご意向に沿った提案を行っております。

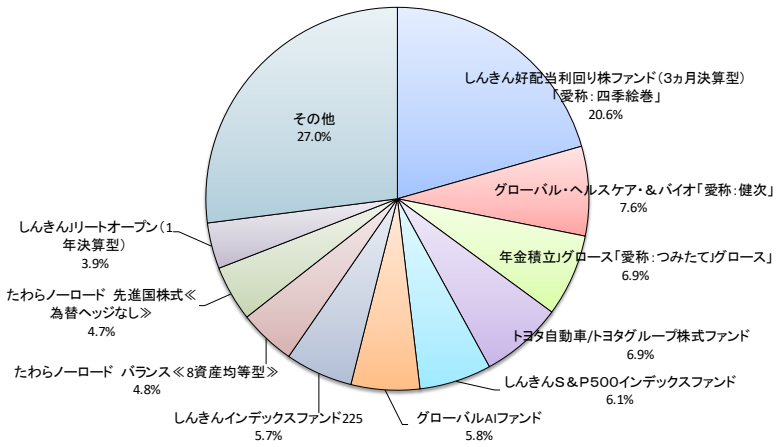
【投資信託の取扱状況～販売上位10銘柄（販売額ベース）】

順位	対象資産	商品名	運用会社	決算頻度	販売額（千円）	販売件数	販売手数料（税込）
1	国内株式	しんきん好配当利回り株ファンド（3ヵ月決算型）「愛称：四季絵巻」	しんきんアセットマネジメント投信	年4回	188,019	635	1.100%
2	内外株式	グローバル・ヘルスケア・＆バイオ「愛称：健次」	三菱UFJアセットマネジメント	年2回	69,024	1,087	3.300%
3	国内株式	年金積立Jグロース「愛称：つみたてJグロース」	アモーヴァ・アセットマネジメント	年1回	63,508	99	2.200%
4	国内株式	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	三井住友DSアセットマネジメント	年1回	63,483	868	1.650%
5	海外株式	しんきんS＆P500インデックスファンド	しんきんアセットマネジメント投信	年1回	55,662	811	2.200%
6	内外株式	グローバルAIファンド	三井住友DSアセットマネジメント	年1回	52,899	601	3.300%
7	国内株式	しんきんインデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信	年1回	52,048	1,368	なし
8	内外バランス	たわらノーロード　バランス≪8資産均等型≫	アセットマネジメントOne	年1回	43,865	3,423	なし
9	海外株式	たわらノーロード　先進国株式≪為替ヘッジなし≫	アセットマネジメントOne	年1回	42,868	2,823	なし
10	国内株式	しんきんJリートオープン（1年決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	年1回	35,499	169	2.200%
―	その他	その他		―	246,922	9,353	1.777%
（ 合　計 ）					913,797	21,237	1.770%

※販売手数料（税込）のうち、「その他」と「合計」は平均値。

※定時定額買付分含む。

【銘柄別　販売額構成比】



Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針4. 手数料の明確化（1） 【金融庁原則4に対応】

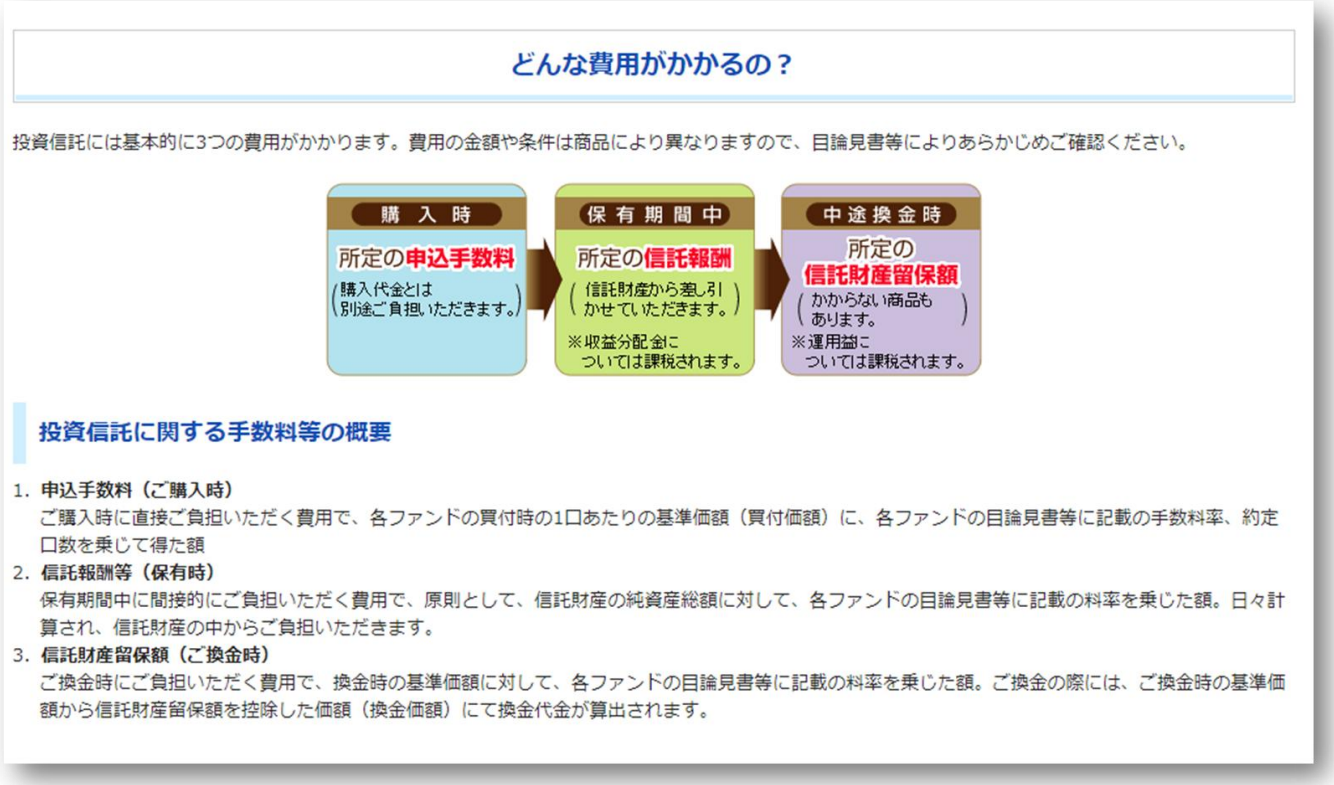
■ **当金庫は、お客さまが負担する手数料やその他費用について透明性を高め、その手数料等がどのようなサービスの対価に関するものかを含めて、わかりやすくご説明いたします。**

《アクションプラン①》

金融商品の販売にあたり、お客さまにご負担いただく手数料であるか、金融商品の提供会社から当金庫に支払われる手数料であるかにかかわらず、手数料の内容をわかりやすく説明し、お客さまが正しく投資判断を行えるような手数料の開示に努めます。

《取 組 状 況 ①》

金融商品・サービスをご提供させていただく際は、お客さまからご負担いただく手数料やその他の費用はパンフレット、販売用資料、設計書、タブレット端末等を活用し、その手数料や費用等がどのようなサービスの対価に関するものかも含め、お客さまにご理解いただけるよう「Face to face」によるわかりやすく丁寧な説明に努めております。



どんな費用がかかるの？

投資信託には基本的に3つの費用がかかります。費用の金額や条件は商品により異なりますので、目論見書等によりあらかじめご確認ください。

購入時	保有期間中	中途換金時
所定の**申込手数料**（購入代金とは別途ご負担いただきます。）	所定の**信託報酬**（信託財産から差し引かせていただきます。）※収益分配金については課税されます。	所定の**信託財産留保額**（かからない商品もあります。）※運用益については課税されます。

投資信託に関する手数料等の概要

1. **申込手数料（ご購入時）**
   ご購入時に直接ご負担いただく費用で、各ファンドの買付時の1口あたりの基準価額（買付価額）に、各ファンドの目論見書等に記載の手数料率、約定口数を乗じて得た額
2. **信託報酬等（保有時）**
   保有期間中に間接的にご負担いただく費用で、原則として、信託財産の純資産総額に対して、各ファンドの目論見書等に記載の料率を乗じた額。日々計算され、信託財産の中からご負担いただきます。
3. **信託財産留保額（ご換金時）**
   ご換金時にご負担いただく費用で、換金時の基準価額に対して、各ファンドの目論見書等に記載の料率を乗じた額。ご換金の際には、ご換金時の基準価額から信託財産留保額を控除した価額（換金価額）にて換金代金が算出されます。

【新潟信用金庫　ホームページ（内、投資信託ページ）より】

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針4. 手数料の明確化（2） 【金融庁原則4に対応】

《アクションプラン②》

投資信託については、販売手数料の概算額を明示するとともに、信託報酬・信託財産留保額についても、契約締結前交付書面や目論見書、販売用資料等により、お客さまにわかりやすく説明いたします。

＊ 現在、当金庫では特定保険契約（変額年金・外貨建て商品）の販売は行っておりません。

《取 組 状 況 ②》

投資信託の販売手数料・その他費用（信託報酬等）は、ラインナップ表、販売用資料、重要情報シート、手数料に関する書面、タブレット端末等を活用し、わかりやすく丁寧な説明に取り組んでおります。

（販売上位10銘柄の各種手数料）

順位	対象資産	商品名	運用会社	販売額（千円）	販売手数料（税込）	信託報酬（税込）	（信託報酬の内訳）		
							販売会社	委託会社	受託会社
1	国内株式	しんきん好配当利回り株ファンド（3ヵ月決算型）「愛称：四季絵巻」	しんきんアセットマネジメント投信	188,018	1.100%	1.100%	0.450%	0.450%	0.100%
2	内外株式	グローバル・ヘルスケア・＆バイオ「愛称：健次」	三菱UFJアセットマネジメント	69,023	3.300%	2.420%	0.800%	1.300%	0.100%
3	国内株式	年金積立Jグロース「愛称：つみたてJグロース」	アモーヴァ・アセットマネジメント	63,508	2.200%	0.902%	0.300%	0.420%	0.100%
4	国内株式	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	三井住友DSアセットマネジメント	63,483	1.650%	0.759%	0.350%	0.300%	0.0400%
5	海外株式	しんきんS＆P500インデックスファンド	しんきんアセットマネジメント投信	55,662	2.200%	0.4865%	0.250%	0.145%	0.020%
6	内外株式	グローバルAIファンド	三井住友DSアセットマネジメント	52,899	3.300%	1.9250%	0.800%	0.9000%	0.050%
7	国内株式	しんきんインデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信	52,048	なし	0.880%	0.450%	0.250%	0.1000%
8	内外バランス	たわらノーロード　バランス≪8資産均等型≫	アセットマネジメントOne	43,865	なし	0.143%	0.070%	0.040%	0.020%
9	海外株式	たわらノーロード　先進国株式≪為替ヘッジなし≫	アセットマネジメントOne	42,868	なし	0.099%	0.050%	0.026%	0.014%
10	国内株式	しんきんJリートオープン（1年決算型）	しんきんアセットマネジメント投信	35,499	2.200%	1.02300%	0.450%	0.43000%	0.0500%

※別途0.03%程度の運用管理費

＊当金庫では特定保険契約（変額年金・外貨建て商品）の販売については、業法等の制限はありませんが、商品としてのリスク等を考慮し取扱っておりません。

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針5. 重要な情報のわかりやすい提供(1) 【金融庁原則5に対応】

■ 当金庫は、お客さまに金融商品に関する情報提供を行う場合には、手数料等に加え、金融商品の購入や各種サービスに関する重要な情報についても、お客さまの立場に立ったわかりやすい説明を行うように努めます。

《アクションプラン①》

重要な情報として、以下の内容を明示いたします。

- ご提案する金融商品・サービスの基本的なリターン、リスクの大きさ、取引条件など
- ご提案する金融商品の組成者が販売対象と想定する購入層
- ご提案する金融商品・サービスがお客さまにふさわしいものである理由、意向を踏まえたものである理由
- ご案内する金融商品・サービスについて、お客さまとの利益相反の可能性がある場合には、その具体的内容および取引等に及ぼす影響

《取 組 状 況 ①》

金融商品・サービスをご提案させていただく際は、目論見書やパンフレット等各種資料やタブレット端末等のシステムツールを活用し、手数料をはじめ、お客さまのご意向、ファンドのパフォーマンス・リスク・リターン、取引条件等の重要な情報について、わかりやすく丁寧な説明を実施しております。なお、投資信託のご提案にあたっては重要情報シート金融事業者編・個別商品編を作成し、お客さまによりわかりやすい説明ができる体制を整備しております。また、お客さまの利益を最優先に考え、利益相反に関する管理方法を策定しておりますが、お客さまとの取引にあたり利益相反が生じる可能性がある場合には、運用会社等から受け取る手数料等を含めた具体的内容を説明いたします。お取引等に影響がある場合は、その内容についてもご説明いたします。



一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る

重要情報シート(金融事業者編)

新潟しんきん

1. 当金庫の基本情報 (当金庫は、お客さまに金融商品の販売をする者です)

金庫名	新潟信用金庫
登録番号	関東財務局長(登金)第249号
加入協会	なし
当金庫の概要を記したウェブサイト	https://www.niigata-shinkin.co.jp/

2. 取扱商品 (当金庫がお客さまに提供できる金融商品は次の通りです)

預金(投資性なし)	○	預金(投資性あり)	×
国内株式	×	外国株式	×
円建債券	○※1	外貨建債券	×
特殊な債券(仕組債等)	×	投資信託	○
ラップ口座	×	ETF、ETN	×
REIT	×	その他の上場商品	×
保険(投資リスクなし)	○※2	保険(投資リスクあり)	×※3
これら以外の商品	・NISA ・iDeCo ・相続/層年信託等もご案内しております。		

※1 個人向け国債等　※2 生命保険・損害保険　※3 当金庫では変額保険・外貨建生命保険は取扱っていません

3. 商品ラインナップの考え方 (商品選定のコンセプトや留意点は次の通りです)

・当金庫は「お客さま本位の業務運営基本方針」に基づき、お客さまの資産状況、取引経験、金融知識および取引目的・ご要望にあわせて、お客さまにふさわしい商品のご提供ができるように、商品ラインナップの充実を図っています。

・お客さまの資産形成に役立つ、中長期的な視点にも配慮した商品選定を行い、運用力や信頼性・運用実績などについて、外部機関の評価等も加えラインナップの見直しを行っています。

4. 苦情・相談窓口

新潟信用金庫お客様相談室	フリーダイヤル 0120-971-951 <受付時間>平日9時～17時
全国信用金庫協会 全国しんきん相談所	03-3517-5825 <受付時間>平日9時～17時
全国信用金庫協会 関東地区しんきん相談所	03-5524-5671 <受付時間>平日9時～17時
金融庁 金融サービス利用者相談室	0570-016811(03-5251-6811) <受付時間>平日10時～17時

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針5. 重要な情報のわかりやすい提供（2）【金融庁原則5に対応】

《アクションプラン②》

複数の金融商品・サービスをパッケージ商品として販売・推奨等する場合には、個別に購入いただくことが可能かどうかやパッケージ化しない場合との比較等、その商品についてお客さまが十分理解できるように丁寧に説明いたします。

《取 組 状 況 ②》

投資信託とセットでお預けいただける資産運用パック定期預金「にいがたスマイルワン」の販売を2022年10月から開始いたしました。
「にいがたスマイルワン」は個別で購入可能な投資信託と定期預金をパッケージ化し、投資信託ご購入のお客さまで定期預金への預け入れを希望する方に限り、3ヶ月定期預金店頭表示金利に金利を上乗せする特別優遇金利を設定いたしました。パッケージ商品についてお客さまにその特徴をわかりやすく説明するようにいたしました。





【パッケージ商品の販売状況（2025年度）】

（資産運用パック定期預金「にいがたスマイルワン」）

	先数（先）	定期預金（千円）	投資信託	
			スポット（千円）	定時定額（千円）
スマイルワン販売先数・販売金額	32	54,550	57,750	80

※定時定額は1ヶ月毎の販売金額

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針5. 重要な情報のわかりやすい提供(3) 【金融庁原則5に対応】

《アクションプラン③》

金融商品・サービスの重要な情報については、お客さまの金融知識や取引経験、商品のリスクや複雑さに配慮したうえで、双方のコミュニケーションを大切にし、明確、平易で、誤解を招くことのないように誠実な内容の情報提供を行います。またご高齢のお客さまには、ご家族同席のうえじっくり時間をかけてご検討いただくことをお勧めいたします。

《取 組 状 況 ③》

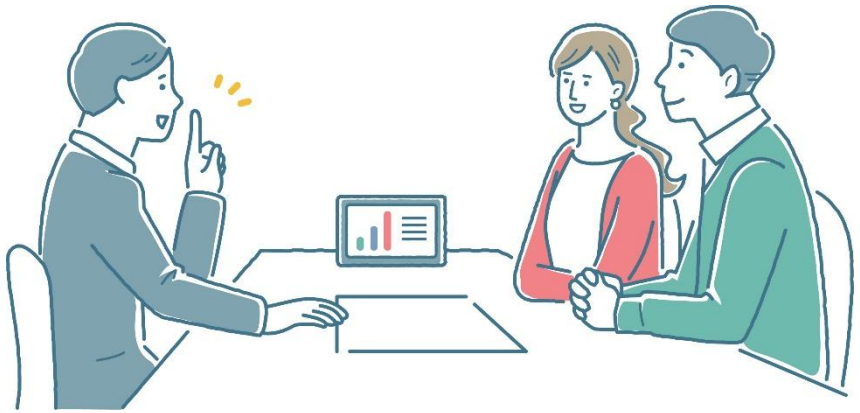
重要な情報は、投資信託では目論見書、目論見書補完書面を用い、保険業務では、契約締結前交付書面、パンフレット、設計書等を用いて説明を行い、「確認書」によりお客さまと共有させていただいております。また常に「Face to face」による面談での説明を実施しています。特に投資信託・生命保険ともに75歳以上のお客さまには、ご家族同席のもと、商品内容をご理解いただいた上での契約を原則としております(ご家族が同席できない場合は、当金庫担当者と役席者が、ご契約時に同席させていただいております)。

《アクションプラン④》

お客さまへの金融商品に関する情報の提供に際しては、販売用資料やパンフレット、タブレット等を利用して、同種の金融商品と比較することが容易となるように配慮した資料を用いて、よりわかりやすい説明をいたします。

《取 組 状 況 ④》

複雑またはリスクの高い商品の販売を行う場合は、ラインナップ表、販売用資料やパンフレット、設計書、タブレット等を利用し、商品の特徴をお客さまが複数商品で比較しやすいように配慮した資料で、わかりやすい情報を提供するように努めております。



Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針5. 重要な情報のわかりやすい提供（4）【金融庁原則5に対応】

《アクションプラン⑤》

お客さまに対して情報を提供する際には重要情報シート等を活用し、情報を重要性に応じて区別し、より重要な情報については特に強調するなど、お客さまに注意を促して説明いたします。

《取 組 状 況 ⑤》

お客さまに提供する情報は、タブレット端末等の内容の充実を図り、重要情報シート等を活用して投資判断に必要な情報をわかりやすく説明し、より重要な情報については強調して説明するとともに専門用語を用いず、平易な言葉での説明を心がけ、お客さまの誤解、誤認を招かないように留意しております。



【重要情報シート（個別商品編）】



重要情報シート
（個別商品編）
新潟しんきん

1．商品等の内容（当金庫は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	しんきん世界好配当利回り株ファンド（毎月決算型）・証券投資信託
組成会社（運用会社）	しんきんアセットマネジメント投信株式会社
販売委託元	しんきんアセットマネジメント投信株式会社
金融商品の目的・機能	世界の先進国・地域（日本を除く）の株式に投資することにより、安定した配当収益の獲得と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	中長期での資産形成を目的とし、元本割れリスクを許容でき、積極的にリターンを追求する運用をお考えの方；投資信託の分配金の仕組みをご理解いただいた上で、分配金を定期的に受け取りたい方
パッケージ化の有無	パッケージ化商品ではありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

（質問例）① あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップをしてくださるのか。
③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2．リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

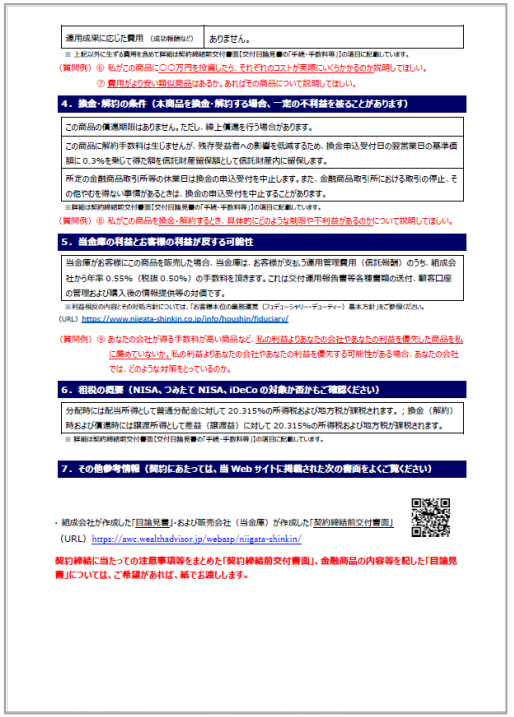
損失が生じるリスクの内容	当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や発行体の経営状態の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産への投資については、為替変動の影響により損失を被ることがあります。；主なリスクは以下のとおりです。；価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリーリスク
（参考）過去１年間の収益率	19.0%　（2025 年 11 月末現在の騰落率）
（参考）過去５年間の収益率	平均：20.4%　最低：-12.4%（2020 年 12 月末）　最高：67.5%（2021 年 10 月末）；（2020 年 12 月～2025 年 11 月の各月末における直近１年間の騰落率）

※上記の内容の詳細は、契約締結前交付書面【交付目論見書の「投資リスク」、「運用実績」】に記載しています。

（質問例）④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか、あればその商品について説明してほしい。

3．費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用（販売手数料など）	2.75%(税込)
継続的に支払う費用（信託報酬など）	運用管理費用（信託報酬）年率 1.54%（税抜 1.40%）、その他費用・手数料等が実質でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。



運用成果に応じた費用（成功報酬など）	ありません。

※上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「手続・手数料等」】の項目に記載しています。

（質問例）⑥ 私がこの商品に○○万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
⑦ 費用がより安い類似商品はあるか、あればその商品について説明してほしい。

4．換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還期限はありません。ただし、繰上償還を行う場合があります。
この商品に解約手数料は生じませんが、残存受益者への影響を低減するため、換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.3%を乗じて得た額を信託財産留保額として信託財産内に留保します。
所定の金融商品取引所等の休業日は換金の申込受付を中止します。また、金融商品取引所における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、換金の申込受付を中止することがあります。

※詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「手続・手数料等」】の項目に記載しています。

（質問例）⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5．当金庫の利益とお客様の利益が反する可能性

当金庫がお客様にこの商品を販売した場合、当金庫は、お客様が支払う運用管理費用（信託報酬）のうち、組成会社から年率 0.55%（税抜 0.50%）の手数料を頂きます。これは交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理および購入後の情報提供等の対価です。

※利益相反の内容とその対処方針については、「お客様本位の業務運営（フェデューシャリー・デューティー）基本方針」をご参照ください。
（URL）https://www.niigata-shinkin.co.jp/info/houshin/fiduciary/

（質問例）⑨ あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6．税制の概要（NISA、つみたて NISA、iDeCo の対象か否かもご確認ください）

分配時には配当所得として普通分配金に対して 20.315%の所得税および地方税が課税されます。；換金（解約）時および償還時には譲渡所得として差益（譲渡益）に対して 20.315%の所得税および地方税が課税されます。

※詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「手続・手数料等」】の項目に記載しています。

7．その他参考情報（契約にあたっては、当 Web サイトに掲載された次の書面をよくご覧ください）

・組成会社が作成した「目論見書」および販売会社（当金庫）が作成した「契約締結前交付書面」
（URL）https://awc.wealthadvisor.jp/webasp/niigata-shinkin/

契約締結に当たっての注意事項等をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、紙でお渡しします。

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針6. お客さまにふさわしいサービスの提供(1) 【金融庁原則6に対応】

■ **当金庫は、お客さまの資産状況、取引経験、金融知識および取引目的・ご要望に合わせて、お客さまにふさわしい金融商品や各種サービスを提供してまいります。また、商品をご契約いただいたお客さまには、経済環境や市場動向を踏まえた適切でタイムリーな情報提供により、丁寧なアフターフォローを行います。**

《アクションプラン①》

お客さまの投資目的やリスク許容度等に応じてお選びいただけるよう、幅広い商品ラインナップを整備いたします。

《取 組 状 況 ①》

投資信託では、お客さまの属性や投資目的、リスク許容度等に合わせて幅広い選択肢のご提供が可能となるよう、国内・海外の株式・不動産(リート)、海外債券、バランス型等36銘柄のファンドをラインナップしております。保険商品では、万が一の際の保障・相続対策を主な目的とした終身保険や医療・がん保険他、お客さまのご要望に沿った商品を取り揃えております。

《アクションプラン②》

お客さまとの日頃のお取引を通じて得た情報やお客さまカード等により、お客さまの状況の把握に努めたうえで、お客さまのご要望に沿った、ふさわしい金融商品・サービスをご提供いたします。
ご提案する金融商品が複数の金融商品を組み合わせたパッケージ商品である場合は、パッケージ全体がお客さまにふさわしい商品であるかを検討し、提供いたします。

《取 組 状 況 ②》

金融商品・サービスをご案内する際は、「お客さまカード」等によりお客さまの属性、知識、経験、資産状況、契約の目的等を「Face to Face」により確認させていただいた上で、お客さまのライフプラン等を踏まえた、一人ひとりに最適な商品・サービスをご提供しております。
ご提案する金融商品が複数の金融商品を組み合わせたパッケージ商品である場合は、当金庫で十分に検討し、お客さまにふさわしい商品を提供しております。



Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針6. お客さまにふさわしいサービスの提供（2） 【金融庁原則6に対応】

《アクションプラン③》

金融商品・サービスのご提案は、当金庫の商品カテゴリーの枠に捉われず、類似商品・サービス内容と比較しながらわかりやすい説明を行います。

《取 組 状 況 ③》

投資信託については、ラインナップ表を投資対象のカテゴリー別に区分し、各ファンドの概要・手数料等が一覧にて比較しやすいようわかりやすく作成しております。保険商品については、保障内容や仕組み等をパンフレット、商品概要書、設計書等を利用し、ご注意いただきたい点等を含めてわかりやすく丁寧に説明するよう努めております。また、セカンドオピニオンサービスとして、お客さまからのご依頼に基づき、職員による他社・他代理店契約37件の生命保険内容の分析・解説を実施いたしました。

新潟信用金庫
「投資信託のご案内」より



さまざまなタイプの投資信託をご用意しています

投資信託は投資対象地域や投資対象資産等により様々な種類があります。
当金庫の投資対象、地域による投資信託の種類（一部ファンド名略）

	国内	海外
債券	国内債券型 主に国内の債券に投資するファンド ●日本物価連動国債ファンド	内外・海外債券型 主に海外の債券に投資するファンド ●しんきんG7外国債券インデックスファンド（3カ月決算型） ●Oneニッポン債券オープン
株式	国内株式型 主に国内の株式に投資するファンド ●年金積立Jグロース【愛称:つみたてJグロース】 ●しんきんインデックスファンド225 ●しんきん好配当利回り株ファンド（3か月決算型）【愛称:四季絵巻】 ●トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	内外・海外株式型 主に海外の株式に投資するファンド ●しんきん世界好配当利回り株ファンド（毎月決算型） ●しんきん世界好配当利回り株ファンド（1年決算型） ●しんきんS&P500インデックスファンド ●サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし） ●グローバル水素株式ファンド【愛称:H2】 ●グローバルAIファンド ●グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド【愛称:健次】 ●ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジあり） ●ワールド・ビューティー・オープン（為替ヘッジなし） ●グローバルSDGs株式ファンド
株式	内外 複合資産型 国内外および複数の資産に投資するファンド ●のむラップ・ファンド（保守型） ●のむラップ・ファンド（普通型） ●のむラップ・ファンド（積極型） ●しんきんグローバル6資産ファンド（毎月決算型） ●しんきんグローバル6資産ファンド（1年決算型）	
不動産投信（リート）	国内不動産投資信託 主に国内の不動産投資信託に投資するファンド ●しんきんJリートオープン（毎月決算型） ●しんきんJリートオープン（隔月決算型）【愛称:六つの果実】 ●しんきんJリートオープン（1年決算型）	内外・海外不動産投資信託 主に海外の不動産投資信託に投資するファンド ●新光US-REITオープン【愛称:ゼウス】 ●新光US-REITオープン（隔月決算型）【愛称:ゼウス（隔月決算型）】 ●新光US-REITオープン（年1回決算型）【愛称:ゼウスⅡ（年1回決算型）】

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針6. お客さまにふさわしいサービスの提供（3）【金融庁原則6に対応】

《アクションプラン④》

金融商品・サービスをご提供したお客さまには、経済環境や市場動向を踏まえた、適切でタイムリーな情報提供を行います。また、お客さまの意向に基づき、ライフプランや財産状況の変化に伴う運用資産割合の見直しなど、長期的な視点にも配慮した適切なアフターフォローを行います。

《取 組 状 況④》

ホームページ内の「新潟しんきんマネープラン（自分のスタイルに合った資産運用をみつけよう）」においてマーケット情報等の提供を行っております。さらに「ファンドの一覧・検索」「お気に入り」「ファンド比較」機能を充実させ、お客さまの個別管理ができるよう利便性を向上させ、お客さまご自身による適切でタイムリーな情報取得が可能となっております。また、スマートフォン画面でも見やすいようにシステム対応しております。
前年に引続き、2024年1月からの新NISA制度開始に伴うお客さまの運用ファンドの見直し等、P.5「基本方針2. お客さまの最善の利益の追求（4） の取組状況④」のとおり、年2回のアフターフォローを実施いたしました。



【新潟信用金庫　ホームページより】

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針6. お客さまにふさわしいサービスの提供（4） 【金融庁原則6に対応】

《アクションプラン⑤》

複雑またはリスクの高い金融商品のご提案を行う場合や、ご高齢のお客さまにご提案等を行う場合には、お客さまの資産状況、取引経験、金融知識および取引目的・ご要望に合わせて、ご提案が適切であるかをより慎重に判断いたします。

《取 組 状 況 ⑤》

はじめてお取引されるお客さまやご高齢のお客さま、複雑またはリスクの高い金融商品のご提案を行う場合のお客さまは、勧誘開始基準（お客さまカード・コンプライアンスチェック表等）に則して、より慎重に販売・推奨を行いました。特に75歳以上のお客さまは、ご家族または当金庫役席者が同席するルールを定め、本部と連携してご提案が適切であるかをより慎重に判断しております。



※写真はイメージです

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針6. お客さまにふさわしいサービスの提供（5） 【金融庁原則6に対応】

《アクションプラン⑥》

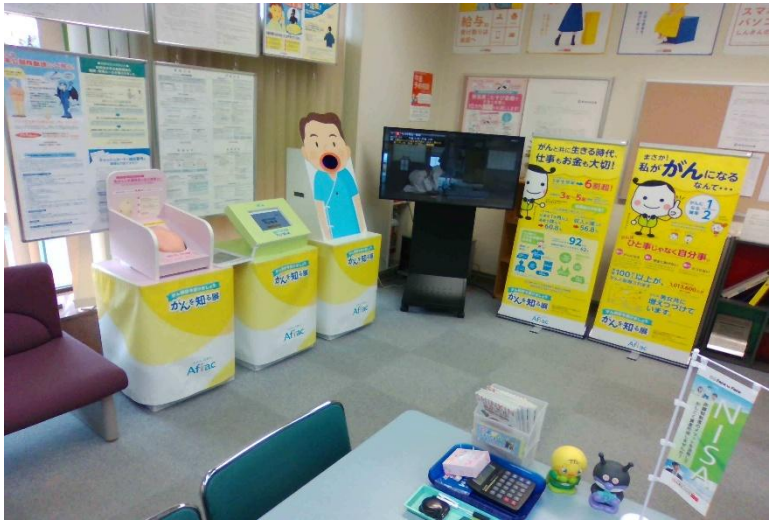
職員は取扱う金融商品・サービスに関する理解を深めるよう努めます。また、お客さま向けの各種セミナーを実施し、金融取引に関する基本的な知識を得られるための機会を積極的に提供し、地域の皆さまの金融リテラシー向上をサポートしてまいります。

《取 組 状 況⑥》

職域セミナーを開催し、「iDeCo」や「NISA」に関する税制優遇の特徴等お客さまへの有益な情報提供を積極的に行い、資産運用等の様々なご相談に対応させていただきました。また、「新潟市がん予防促進連携企業」として2店舗（出来島支店、ながた支店）のロビーで「がんを知る展（アフラック社と提携）」を開催し、「がん」の発生メカニズムや予防・最新治療等の情報提供をパネルや模型などの展示を通じて行いました。職員に対しては、各種研修を実施するとともに実践の場でも本部職員との情報交換や同行訪問等を通じて商品・サービスについて職員の理解が深まるように留意しています。さらに、本部マネーアドバイザーによる全店臨店指導を実施したほか、営業店職員との同行訪問も118件実施しました。



出来島支店



ながた支店

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針6. お客さまにふさわしいサービスの提供（6） 【金融庁原則6に対応】

《アクションプラン⑦ 》

金融商品の複雑さやリスク等に応じて、金融商品を購入されたお客さまの個人を特定しない属性や販売状況に関する情報を投信会社へ提供し、連携を図ることでお客さまの最善の利益が実現できるようにいたします。

《取 組 状 況⑦》

金融庁はプロダクトガバナンス（顧客の最善の利益に適った商品提供等を確保するためのガバナンス）向上のため、「顧客本位の業務運営に関する原則」の改訂を行いました。当金庫も本改訂に伴い、お客さまの最善の利益実現に向けて、投信会社（組成会社）との間での情報連携に取組みます。

【情報連携イメージ】



【連携するお客さまの属性情報】

No	項目	区分
1	属性	A1：個人　A2：法人
2	年代	B1：20代　B2：30代　B3：40代　B4：50代　B5：60代　B6：70代　B7：80代以上
3	保有資産（注1）	C1：1,000万円未満　C2：1,000万円以上～5,000万円未満　C3：5,000万円以上～1億円未満　C4：1億円以上
4	投資目的	D1：積極性重視（注2）　D2：バランス重視（注3）　D3：安定性重視（注4）

（注1）当金庫に該当するように再分類し連携データ用に変換。
（注2）リスクを取っても高いリターンを追求する投資、値上がり益を重視した投資、ハイリスクハイリターンを狙う投資等。
（注3）安定性と収益性をバランスよく追及する投資、中程度のリスクを取りながら安定と成長を目指す投資、分配金・金利による上がり益のバランスを重視する投資等。
（注4）リスクを極力避け、元本の安全性を最優先する投資、安定的な収益を目指す投資、元本割れを避けることを重視した投資等。

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針6. お客さまにふさわしいサービスの提供（6） 【金融庁原則6に対応】

【連携する投資信託類型】

商品特性	類型NO	類型	当金庫取扱投資信託(注1)	投信会社	最も想定する顧客属性
価格変動が大きい商品・複雑な商品	1	ブルベア型	該当なし	該当なし	該当なし
	2	通貨選択型	該当なし	該当なし	該当なし
	3	非上場資産組入型(注2) コモディティ資産組入型(注3)	該当なし	該当なし	該当なし
運用・分配手法が特殊な商品	4	毎月分配型	①新光 US-REIT オープン	①アセットマネジメントOne(株)	バランス重視かつ、分配の享受を投資目的とした、シニア層（50代、60代、70代）および高齢層（80代以上）
			②しんきんJリートオープン（毎月決算型）	②しんきんアセットマネジメント投信(株)	積極性重視かつ分配の享受を投資目的とした、シニア層（50代、60代、70代）
			③しんきん世界好配当利回り株ファンド（毎月決算型）	③しんきんアセットマネジメント投信(株)	積極性重視かつ分配の享受を投資目的とした、シニア層（50代、60代、70代）
			④しんきんグローバル6資産ファンド（毎月決算型）	④しんきんアセットマネジメント投信(株)	バランス重視かつ、分配の享受を投資目的とした、シニア層（50代、60代、70代）および高齢層（80代以上）
	5	絶対収益型	該当なし	該当なし	該当なし
	6	元本確保型	該当なし	該当なし	該当なし
仕組みが特殊な商品	7	特殊な繰上償還条項付の商品	該当なし	該当なし	該当なし
	8	解約制限付の商品	該当なし	該当なし	該当なし

（注1）当金庫の募集中止ファンドは含みません。
（注2）株式、オルタナティブ資産、デリバティブ取引を組込んだ特殊な仕組債。
（注3）金及びその価格に連動する有価証券を除く。

《アクションプラン⑧》

プロダクトガバナンス（顧客の最善の利益に適った商品提供等を確保するためのガバナンス）実現のために、投信会社がどのような取組みを行っているか把握したうえで商品選定等を判断し、お客さまにふさわしい金融商品・サービスを提供いたします。

＊ 現在、当金庫では金融商品の組成を行っておりません。

《取 組 状 況⑧》

フィードバックされた分析結果（販売会社（当金庫）から提供された情報をもとに投信会社（組成会社）が分析）を活用し、商品選定等に取組みます。

【投信会社（組成会社）からフィードバックの予定内容】

- 全体合計と個社別の想定顧客属性の構成比
- 全体合計と個社別の想定顧客属性の構成比の月次推移
- 投信会社（組成会社）が提示した商品性に合致する想定顧客属性との乖離率

＊当金庫では金融商品の組成に携わる金融事業者に該当しないことから、業法上の制限により金融商品の組成は行っておりません

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針7. 職員に対する適切な動機づけの枠組み等(1) 【金融庁原則7に対応】

■ **職員一人ひとりがこの基本方針に基づき、お客さまの最善の利益の追求を第一に考えて行動するよう、研修の実施や資格取得の奨励等を通じて、専門知識やスキルの向上に努めます。また、職員に対する適切な動機づけを図るための業績評価体系を整備してまいります。**

《アクションプラン①》

基本方針、アクションプランを職員に周知し、浸透を図ります。

《取 組 状 況①》

本部担当部署より「お客さま本位の業務運営基本方針・アクションプランの取組状況」のWeb配信を行う等、全職員に周知・浸透を図りました。

《アクションプラン②》

職員のコンプライアンスや利益相反に関する知識と意識を高めるために、研修の実施や資格取得の奨励を行います。

《取 組 状 況②》

預かり資産販売スキルアップのための各種研修を実施しました。投資信託販売会社・保険会社等によるリモート研修を開催し、最新の業界動向を確認したほか、コンプライアンス研修を実施いたしました(マネープランナーリーダー会議3回、営業推進会議2回)。また、お客さま向けの職域セミナーを1回実施、本部職員による営業店への臨店研修等(個別・全体)を118回、全営業店一斉Web配信によるリモート研修・セミナーを8回実施し,金庫内イントラネット内に、職員が自己啓発に利用できる研修用ポータルを設けました。

【セミナー・研修等開催数(2025年度)】

セミナー・研修	資産形成・投資信託・iDeCo	生命保険・損害保険
お客さま	1回(職域セミナー)	開催なし
職　員	11回 ・臨店研修等(個別/全体)7 回 ・全営業店Web 4回	27回 ・臨店研修等(個別/全体)23回 ・全営業店Web4 回



(若手職員等育成カリキュラム)

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針7. 職員に対する適切な動機づけの枠組み等（2） 【金融庁原則7に対応】

《アクションプラン③》

お客さまが真に求める適切な金融商品・サービスを提供できる職員を育成するために、各職員のスキルに応じた研修の実施や資格取得の奨励を行います。

《取 組 状 況③》

お客さまへ適切・的確な金融商品・サービスを提供できる職員を育成するために、銀行業務検定（投資信託3級：2026年3月末現在127名）、ファイナンシャルプランニング技能士（3級以上：2026年3月末現在156名）の資格取得を奨励し、専門知識の習得とコンサルティング能力の向上に努めております。

（資格取得状況）

資　格	2023年度		2024年度		2025年度	
	人　数	取得割合	人　数	取得割合	人　数	取得割合
生命保険募集人登録者数	240	94.5%	242	96.0%	248	98.8%
証券外務員登録者数	238	93.7%	239	94.8%	239	95.2%
FP3級以上	164	64.6%	158	62.7%	156	62.2%
投資信託3級	131	51.6%	127	50.4%	127	50.6%
職員数（年度末）	254		252		251	



Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

基本方針7. 職員に対する適切な動機づけの枠組み等（3） 【金融庁原則7に対応】

《アクションプラン④》

お客さまが感動・満足していただいた事例を共有し、お客さまの課題解決への意識醸成を図ってまいります。

《取 組 状 況④》

投資信託・保険関連の最新情報やお客さまへのお役立ち情報、金融商品販売に際してお客さまの満足度が高かったと思われる事例等を掲載した「えいとうだより」を2回 職員向けに発信いたしました。また、「お客さまの声」を適切に反映するために各営業店にマネープランナーリーダーを配置し、本部に複数のマネーアドバイザーを配置することにより営業店と本部とのスムーズな連携が行える態勢を整備しております。

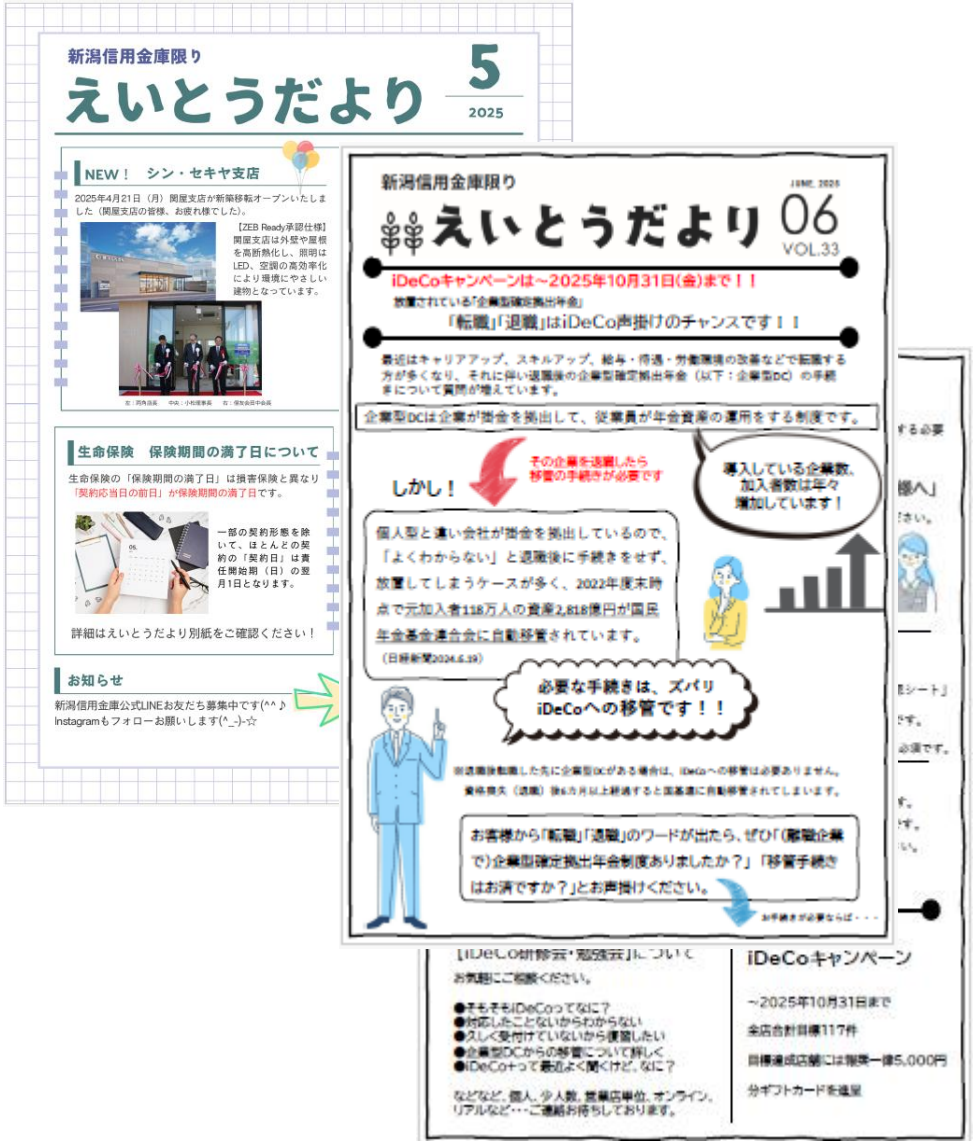
※「えいとうだより」…営業統括部から営業店・本部に発信される電子瓦版

《アクションプラン⑤》

人事評価・業績評価は、職員が納得でき、お客さまに最善の商品の提供ができるような体系となるように整備します。

《取 組 状 況⑤》

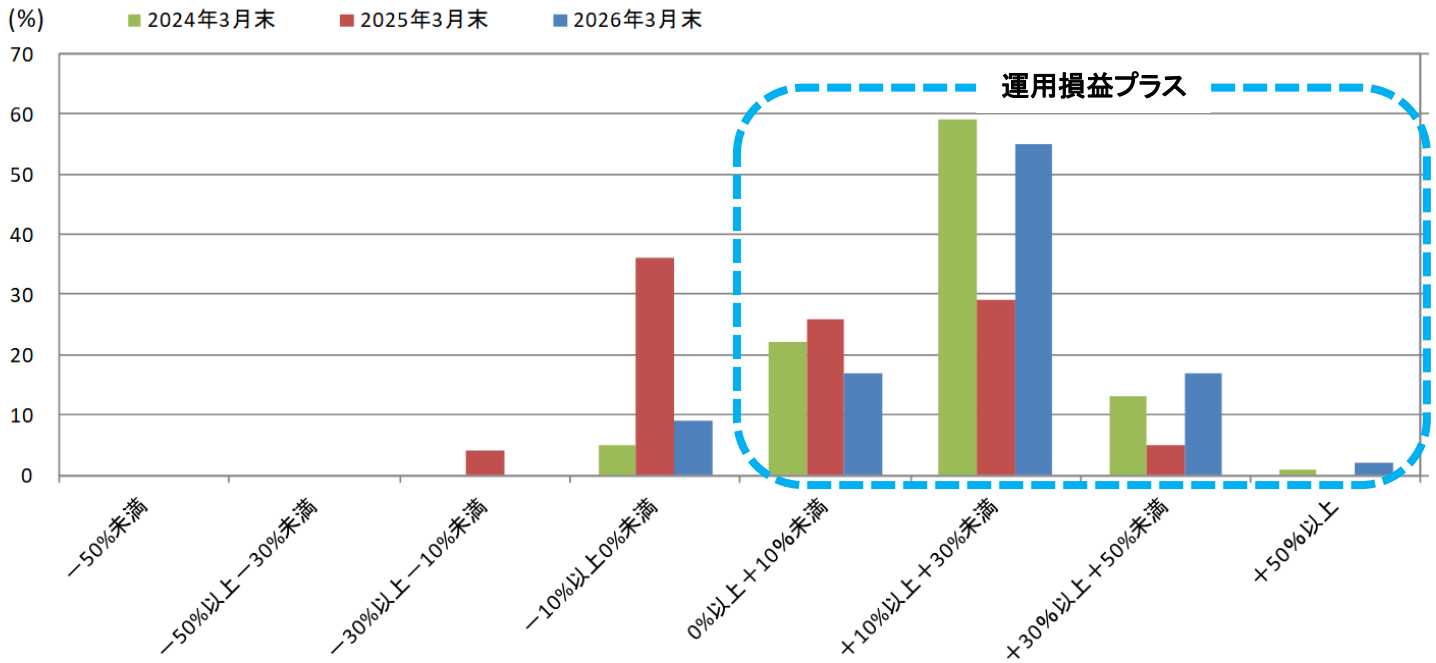
人事評価は成果や進捗を確認し、評価をする仕組みとしております。業績評価の基準は毎年見直しを行っていますが、現行の業績評価の対象は、手数料ではなく販売件数、販売金額としております。これによりお客さまのご意向に沿った提案が行えるように態勢を整備しております。



Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

共通KPI①　投資信託の運用損益別顧客比率

2025年度の投資信託市場では、国内外の株高上昇を背景に、株式を多く組み入れるファンドを中心にプラス運用が優勢となり、2026年3月時点での運用損益がプラスのお客さまは89.5%と前年比29.7%の増加となりました。その一方、金利上昇局面の影響がある債券型や高配当利回りを求めたREITの一部ではリターンの伸び悩みもみられ、カテゴリー間格差が拡大した年度でした。



【顧客の運用損益プラス状況】

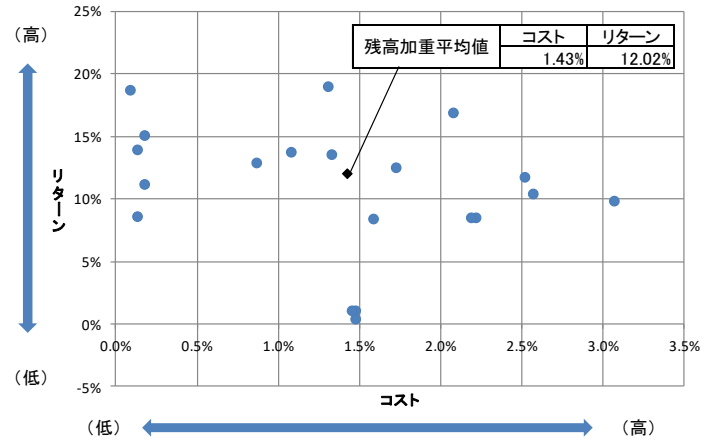
	投信顧客数	損益プラス数	プラス率
2024年3月末	1,113	1,046	94.0%
2025年3月末	1,327	793	59.8%
2026年3月末	1,300	1,163	89.5%

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

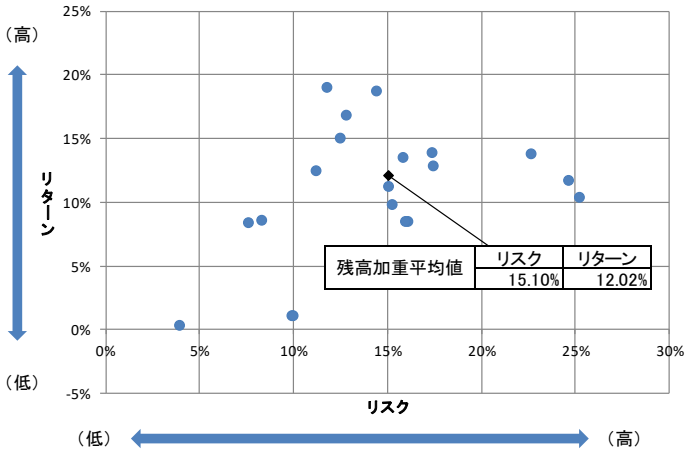
共通KPI②-1　投資信託の預かり資産残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン

【2026年3月末】

（コスト・リターン）



（リスク・リターン）



順位	ファンド名	運用会社	残高(千円)	コスト	リスク	リターン
1	グローバル・ヘルスケア＆バイオ・ファンド	三菱UFJアセットマネジメント	335,445	3.08%	15.34%	9.70%
2	しんきん好配当利回り株ファンド(3ヵ月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	271,984	1.32%	11.85%	18.88%
3	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	三井住友DSアセットマネジメント	193,555	1.09%	22.75%	13.66%
4	たわらノーロード バランス(8資産均等型)	アセットマネジメントOne	190,003	0.14%	8.40%	8.45%
5	しんきんインデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信	182,960	0.88%	17.50%	12.76%
6	たわらノーロード 先進国株式	アセットマネジメントOne	151,388	0.10%	14.50%	18.57%
7	グローバルAIファンド	三井住友DSアセットマネジメント	133,098	2.59%	25.32%	10.29%
8	たわらノーロード 日経225	アセットマネジメントOne	128,246	0.14%	17.48%	13.78%
9	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	78,808	1.60%	7.69%	8.26%
10	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	61,251	2.09%	12.86%	16.75%
11	年金積立 Jグロース	アモーヴァ・アセットマネジメント	59,882	1.34%	15.91%	13.38%
12	新光 US-REIT オープン	アセットマネジメントOne	54,187	2.23%	16.16%	8.36%
13	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	50,248	1.49%	10.02%	0.96%
14	しんきんJリートオープン(1年決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	47,773	1.46%	10.06%	0.99%
15	しんきん世界アロケーションファンド	しんきんアセットマネジメント投信	47,601	1.49%	4.00%	0.24%
16	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント	37,613	2.53%	24.75%	11.60%
17	たわらノーロード 新興国株式	アセットマネジメントOne	36,292	0.19%	15.14%	11.08%
18	新光 US-REIT オープン(年1回決算型)	アセットマネジメントOne	35,483	2.20%	16.01%	8.37%
19	たわらノーロード TOPIX	アセットマネジメントOne	29,307	0.19%	12.58%	14.91%
20	のむラップ・ファンド(積極型)	野村アセットマネジメント	26,306	1.74%	11.27%	12.36%
残高加重平均値				1.43%	15.10%	12.02%

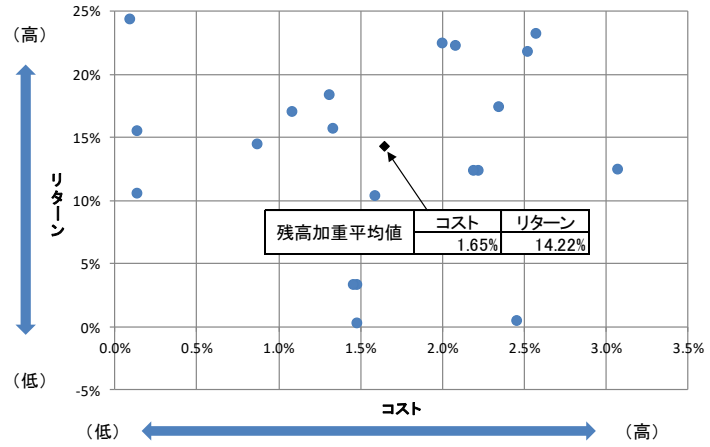
※基　準　日　：2026年3月末時点
※対象ファンド：投資信託の預かり資産残高20銘柄(設定後5年以上)
※コ　ス　ト　：(販売手数料÷5)＋信託報酬(年率)
※リ　タ　ー　ン　：過去5年間のトータルリターン(年率換算)
※リ　ス　ク　：過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)
※上記はあくまで過去の実績であり、将来のコスト・リターンをお約束するものではありません

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

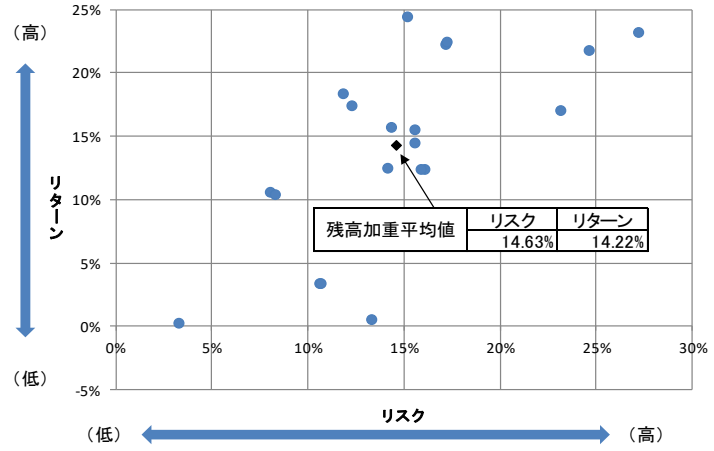
共通KPI②-1　投資信託の預かり資産残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン

【2025年3月末】

（コスト・リターン）



（リスク・リターン）



順位	ファンド名	運用会社	残高(千円)	コスト	リスク	リターン
1	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	三菱UFJアセットマネジメント	373,041	3.08%	14.21%	12.31%
2	しんきん好配当利回り株ファンド(3ヵ月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	199,053	1.32%	11.91%	18.22%
3	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	三井住友DCアセットマネジメント	160,952	1.09%	23.26%	16.89%
4	しんきんインデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信	138,265	0.88%	15.64%	14.38%
5	たわらノーロード バランス(8資産均等型)	アセットマネジメントOne	137,635	0.14%	8.14%	10.48%
6	たわらノーロード 先進国株式	アセットマネジメントOne	91,926	0.10%	15.27%	24.29%
7	たわらノーロード 日経225	アセットマネジメントOne	76,750	0.14%	15.63%	15.39%
8	グローバルAIファンド	三井住友DCアセットマネジメント	70,654	2.59%	27.28%	23.07%
9	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	70,330	1.60%	8.38%	10.22%
10	しんきん世界アロケーションファンド	しんきんアセットマネジメント投信	69,007	1.49%	3.36%	0.16%
11	新光 US-REIT オープン	アセットマネジメントOne	58,896	2.23%	16.16%	12.28%
12	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	58,396	2.09%	17.25%	22.12%
13	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	40,636	1.49%	10.73%	3.21%
14	年金積立 Jグロース	日興アセットマネジメント	35,939	1.34%	14.41%	15.56%
15	ワールド・ビューティー・オープン(為替ヘッジあり)	三菱UFJアセットマネジメント	35,734	2.46%	13.40%	0.40%
16	新光 US-REIT オープン(年1回決算型)	アセットマネジメントOne	31,107	2.20%	15.98%	12.21%
17	グローバルSDGs株式ファンド	三井住友DCアセットマネジメント	30,986	2.35%	12.35%	17.29%
18	しんきんJリートオープン(1年決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	30,945	1.46%	10.78%	3.25%
19	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント	29,134	2.53%	24.71%	21.67%
20	しんきん世界好配当利回り株ファンド(1年決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	27,767	2.01%	17.31%	22.33%
残高加重平均値				1.65%	14.63%	14.22%

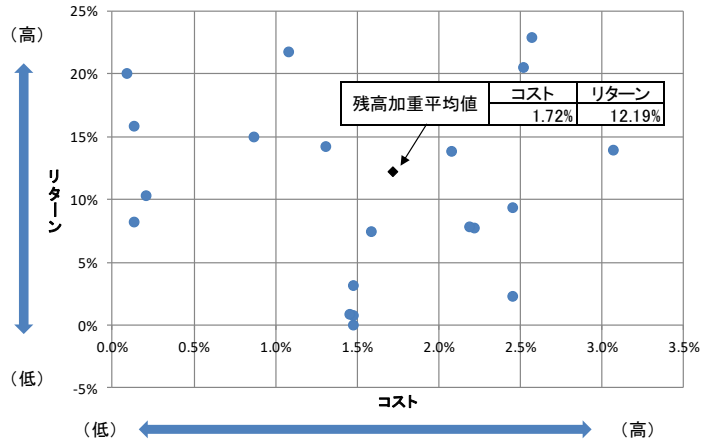
※基　準　日　：2025年3月末時点
※対象ファンド：投資信託の預かり資産残高20銘柄(設定後5年以上)
※コ　ス　ト　：(販売手数料÷5)＋信託報酬(年率)
※リ　タ　ー　ン　：過去5年間のトータルリターン(年率換算)
※リ　ス　ク　：過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)
※上記はあくまで過去の実績であり、将来のコスト・リターンをお約束するものではありません

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

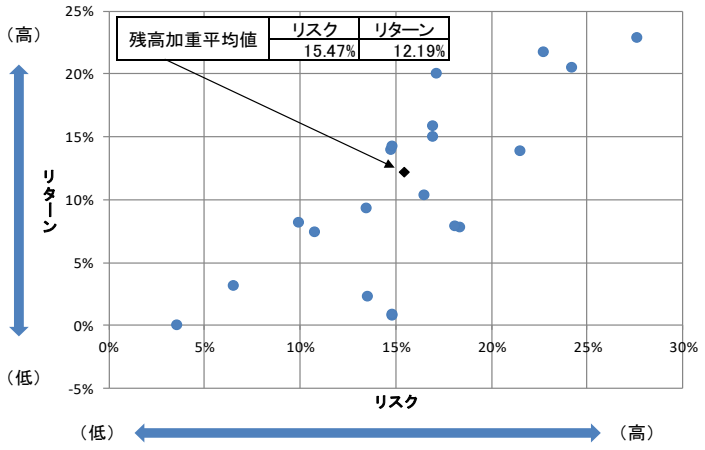
共通KPI②-2　投資信託の預かり資産残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン

【2024年3月末】

（コスト・リターン）



（リスク・リターン）



順位	ファンド名	運用会社	残高(千円)	コスト	リスク	リターン
1	グローバル・ヘルスケア＆バイオ・ファンド	三菱UFJアセットマネジメント	386,326	3.08%	14.82%	13.85%
2	しんきんインデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信	161,239	0.88%	17.00%	14.87%
3	しんきん好配当利回り株ファンド(3ヵ月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	159,061	1.32%	14.89%	14.10%
4	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	三井住友DCアセットマネジメント	121,716	1.09%	22.80%	21.66%
5	しんきん世界アロケーションファンド	しんきんアセットマネジメント投信	114,796	1.49%	3.60%	-0.06%
6	たわらノーロード バランス(8資産均等型)	アセットマネジメントOne	102,231	0.14%	10.00%	8.12%
7	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	82,099	1.60%	10.84%	7.30%
8	グローバルAIファンド	三井住友DCアセットマネジメント	78,251	2.59%	27.67%	22.74%
9	たわらノーロード 先進国株式	アセットマネジメントOne	64,594	0.10%	17.20%	19.90%
10	たわらノーロード 日経225	アセットマネジメントOne	62,290	0.14%	17.03%	15.75%
11	ワールド・ビューティー・オープン(為替ヘッジあり)	三菱UFJアセットマネジメント	56,690	2.46%	13.59%	2.20%
12	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	52,578	2.09%	21.59%	13.74%
13	新光 US-REIT オープン	アセットマネジメントOne	43,186	2.23%	18.42%	7.66%
14	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	43,020	1.49%	14.90%	0.65%
15	しんきんJリートオープン(1年決算型)	しんきんアセットマネジメント投信	40,115	1.46%	14.88%	0.78%
16	ワールド・ビューティー・オープン(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント	31,481	2.46%	13.53%	9.23%
17	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント	25,562	2.53%	24.26%	20.42%
18	新光 US-REIT オープン(年1回決算型)	アセットマネジメントOne	23,829	2.20%	18.14%	7.76%
19	しんきん世界アロケーションファンド(積極型)	しんきんアセットマネジメント投信	21,928	1.49%	6.62%	3.07%
20	たわらノーロード 先進国株式<為替ヘッジあり>	アセットマネジメントOne	16,346	0.22%	16.57%	10.23%
残高加重平均値				1.72%	15.47%	12.19%

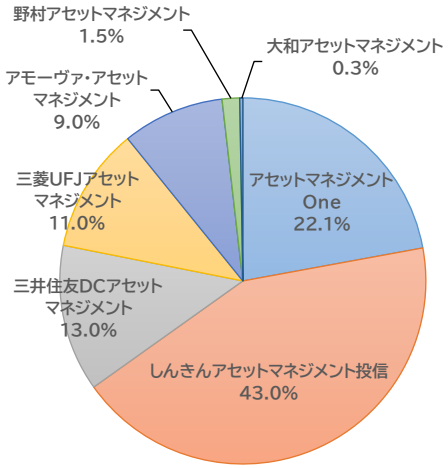
※基　準　日　：2024年3月末時点
※対象ファンド：投資信託の預かり資産残高20銘柄(設定後5年以上)
※コ　ス　ト　：(販売手数料÷5)＋信託報酬(年率)
※リ　タ　ー　ン　：過去5年間のトータルリターン(年率換算)
※リ　ス　ク　：過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)
※上記はあくまで過去の実績であり、将来のコスト・リターンをお約束するものではありません

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

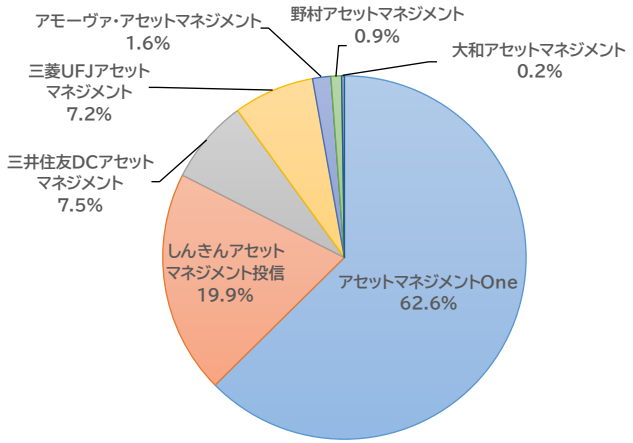
≪資料編≫　その他

①投資信託の運用会社別の状況（2025年度実績）

【販売額】

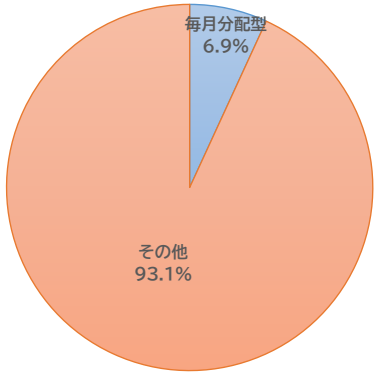


【販売件数】

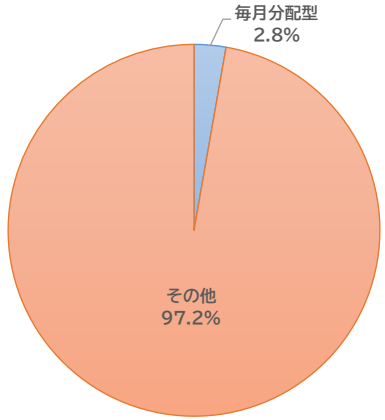


②投資信託の毎月分配型の状況（2025年度実績）

【販売額】

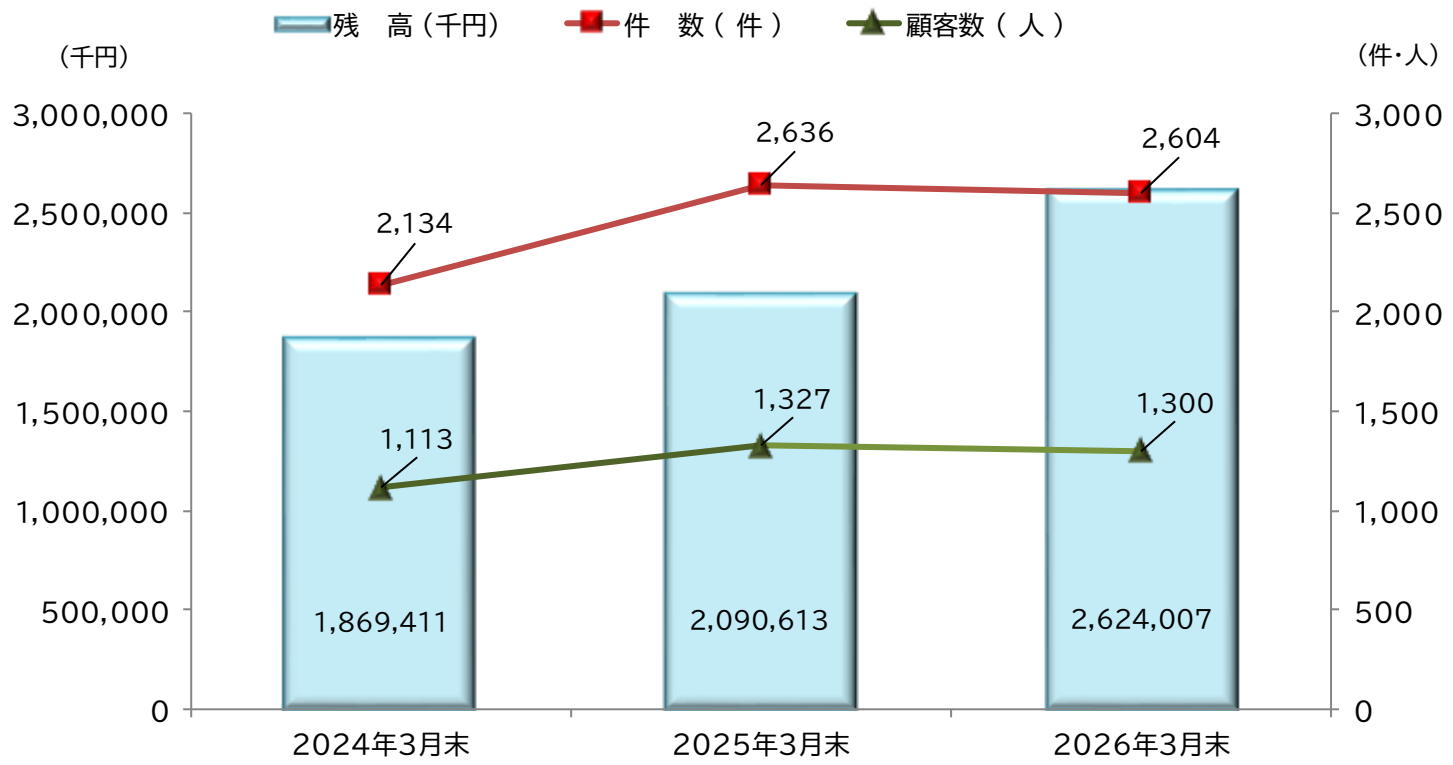


【販売件数】



Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

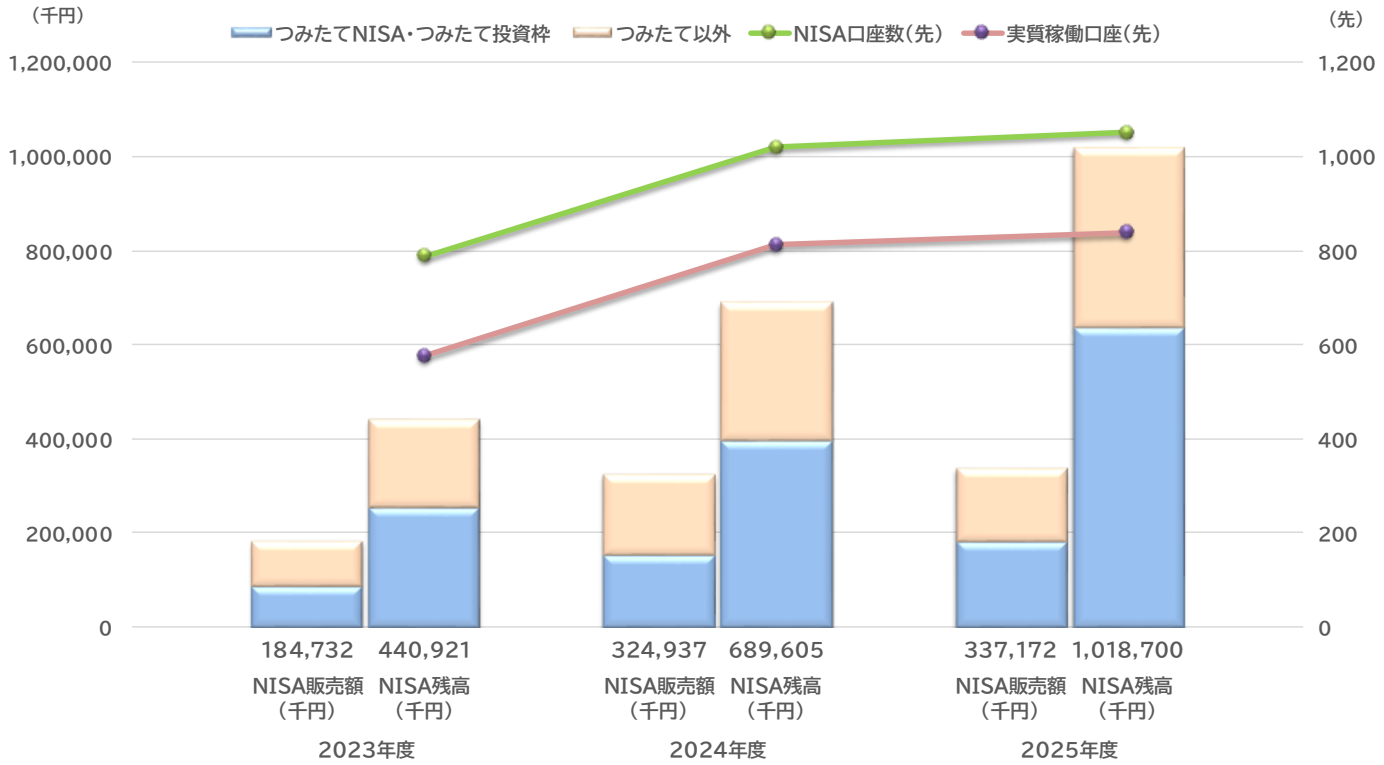
③投資信託の残高および件数の推移



	2024年3月末	2025年3月末	2026年3月末
残　高（千円）	1,869,411	2,090,613	2,624,007
件　数（ 件 ）	2,134	2,636	2,604
顧客数（ 人 ）	1,113	1,327	1,300

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

④投資信託のNISAの状況



	2023年度	2024年度	2025年度
NISA販売額（千円）	184,732	324,937	337,172
（うち、つみたてNISA・つみたて投資枠）	(86,197)	(152,013)	(180,836)
NISA残高（千円）	440,921	689,605	1,018,700
（うち、つみたてNISA・つみたて投資枠）	(253,824)	(393,613)	(632,595)
NISA口座数（先）	789	1,020	1,052
うち実質稼働口座（先）	576	812	839

Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.

⑤保険商品ラインナップ・販売構成比（件数ベース）

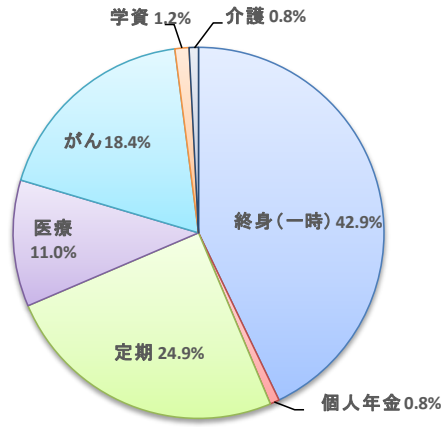
【生命保険】

保険商品	取扱商品数	引受保険会社	2023年度		2024年度		2025年度	
			販売件数	構成比	販売件数	構成比	販売件数	構成比
終身保険	3	アフラック生命 フコクしんらい生命 SOMPOひまわり生命	567	88.7%	494	78.9%	105	42.9%
個人年金保険	1	住友生命	0	0.0%	1	0.2%	2	0.8%
定期保険	1	フコクしんらい生命	11	1.7%	58	9.3%	61	24.9%
医療保険	3	アフラック生命 フコクしんらい生命 メディケア生命	25	3.9%	39	6.2%	27	11.0%
がん保険	2	アフラック生命 SOMPOひまわり生命	35	5.5%	26	4.2%	45	18.4%
所得補償保険	1	アフラック生命	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%
学資保険	1	アフラック生命	1	0.2%	1	0.2%	3	1.2%
介護保険	2	アフラック生命 東京海上日動あんしん生命	0	0.0%	6	1.0%	2	0.8%
	14		639	100%	626	100%	245	100%

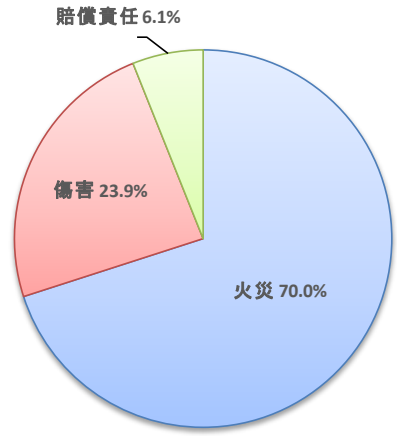
【損害保険】

保険商品	取扱商品数	引受保険会社	2023年度		2024年度		2025年度	
			販売件数	構成比	販売件数	構成比	販売件数	構成比
火災保険	3	共栄火災海上 損害保険ジャパン	78	38.2%	189	63.4%	208	70.0%
傷害保険	4	共栄火災海上 AIG損害 東京海上日動	120	58.8%	92	30.9%	71	23.9%
賠償責任保険	1	三井住友海上	6	2.9%	17	5.7%	18	6.1%
	8		204	100%	298	100%	297	100%

【2025年度 生命保険販売件数構成比】



【2025年度 損害保険販売件数構成比】



Copyright © NIIGATA SHINKIN BANK. All Rights Reserved.